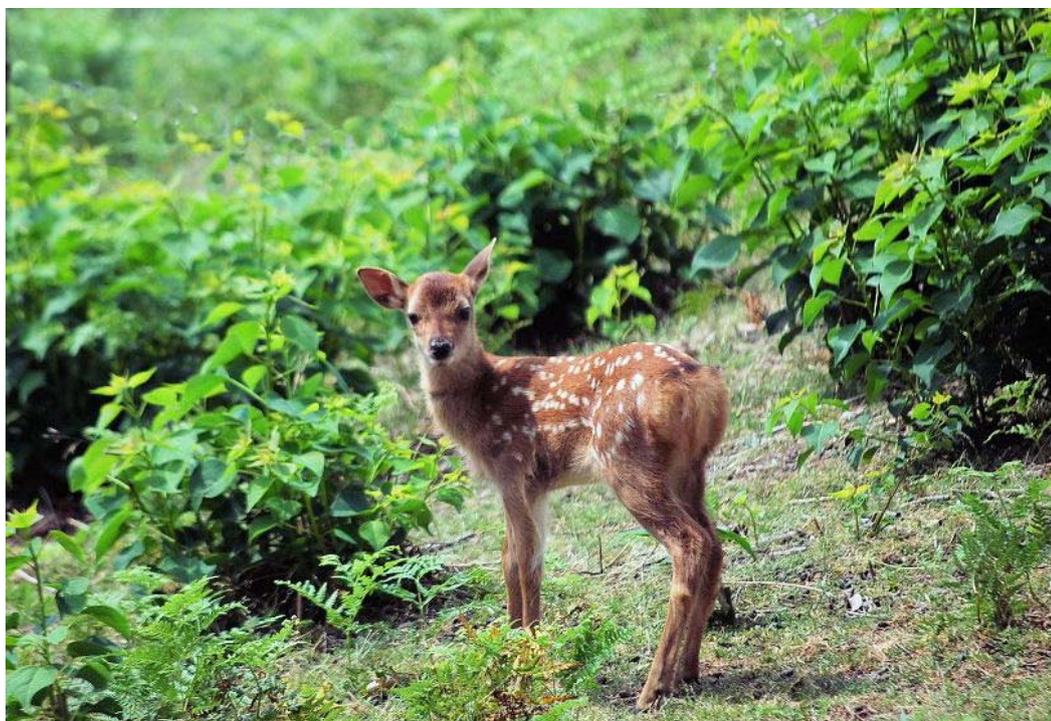


# ならしの消防

消防年報



「春日原生林のバンビ」

奈良市消防局

(平成25年刊行)



# はじめに



消防局長 徳岡 泰博

奈良市消防局は、消防行政の実態を紹介するために昭和56年より毎年消防年報を刊行しております。

創刊以来、日々社会経済情勢は変化しており、本市の消防行政もそれに対応すべくソフト、ハード両面にわたって刷新しつづけています。

この年報では、新しく変わりつつある奈良市消防の現在のすがたをわかり易く紹介するため業務内容、火災・救急統計等を系統別に収録し分析しています。

なお、この年報において、何年中とあるのは暦年間（1月1日から12月31日）、何年度とあるのは会計年度（4月1日から3月31日）をいい、予算関係は会計年度、それ以外のものについては、平成25年4月1日現在の現況及び暦年を原則として取りまとめました。

今後における消防行政推進の資料として活用いただければ幸いです。

奈良市消防局



# 目次

<b>消防情勢</b>	<b>1</b>
1 奈良市の概要	2
2 奈良消防の沿革	3
3 消防機関配置図	7
(1) 局、署所配置図	7
(2) 消防施設	8
<b>総務関係</b>	<b>10</b>
4 奈良市消防局の組織	11
5 事務分掌	12
6 消防予算	16
(1) 一般会計予算額と消防費との比較	16
(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移	16
(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較(当初予算)	17
(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額	17
(5) 消防費性質別予算額	17
7 職員の階級別配置状況	18
8 職員の階級別勤続年数調べ	19
9 職員の階級別年令調べ	20
10 職員の特殊技能その他資格取得状況	21
11 職員の研修状況	22
12 奈良市消防音楽隊概要	23
(1) 音楽隊員の配置状況	23
(2) 音楽隊の編成状況	23
(3) 音楽隊の活動状況	25
<b>防災センター関係</b>	<b>26</b>
13 奈良市防災センター	27
(1) 防災センター	27
(2) 概要	27
(3) 入館状況	28
(4) 施設利用状況	28
<b>警防関係</b>	<b>29</b>
14 消防車両等の配備状況	30
15 消防水利状況	31
(1) 消火栓	31
(2) 防火水そう	31
(3) その他の水利	31

16	消防相互応援協定締結状況	32
<b>通信関係</b>		<b>33</b>
17	通信施設の現況	34
(1)	無線電話	34
(2)	有線電話	35
(3)	119番着信回数	36
(4)	電話別119番着信回数	37
(5)	テレホンガイド利用数	37
(6)	月別気象状況	38
①	観測場所（奈良市消防局）	38
②	観測場所（東消防署）	39
(7)	通信施設系統図	40
<b>救急関係</b>		<b>41</b>
18	救急概要	42
19	救急資器材	43
20	救急概況（前年との比較）	44
21	署別救急状況	45
22	署別救急件数	46
23	月別救急状況	47
24	時間別救急状況	48
25	傷病程度別搬送人員	49
26	救急隊員の行った応急処置回数	50
27	救急救命士による特定行為実施状況	51
28	診療科目別搬送人員	51
29	過去5カ年の事故別救急状況（救急出場件数推移）	52
<b>救助関係</b>		<b>53</b>
30	救助概要	54
31	高度救助用資機材	55
32	救助資機材	56
33	救助概況（前年との比較）	57
34	署別救助出動状況	58
35	月別救助出動状況	59
36	発生場所別救助出動状況	60
<b>予防関係</b>		<b>61</b>
37	防火対象物一覧	62
38	用途別中高層建築物状況	63
39	防火管理者資格取得状況	64
40	建築同意処理状況	64
41	過去5カ年の建築同意処理件数状況	64

42	消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況	65
43	類別、数量別危険物施設数	66
44	危険物施設数及び各種許認可処理状況	67
45	奈良市所在の指定文化財	68
46	火災予防広報等活動状況	69
47	女性防災クラブ・幼年消防クラブの現況	70
(1)	女性防災クラブ	70
(2)	幼年消防クラブ	71

## 火災統計 72

48	火災概要	72
49	火災概況（前年との比較）	73
50	署別火災概況	74
51	過去5ヵ年の火災状況	75
52	校區別火災状況	76
53	気象別火災状況	77
(1)	風速別	77
(2)	湿度別	77
54	覚知方法別火災状況	77
55	曜日別火災状況	77
56	覚知時間別火災状況	78
57	月別火災状況	79
58	用途別・原因別火災状況	80

## 消防団関係 81

59	奈良市消防団の組織	82
60	消防団員の階級別定員数	84
61	消防団員の新任状況	85
62	消防団員の退職状況	85
63	在職年数別消防団員数	86
64	消防団員の職業状況	86
65	消防団員の表彰状況	87
66	消防団員の出勤状況	87
67	消防団機械器具等配備状況	88
68	消防団員の報酬、費用弁償	89



# 消 防 情 勢



「奈良市消防職員意見発表会」

# 1 奈良市の概要

奈良市は、大和青垣国定公園、奈良公園、矢田自然公園など美しい自然のなかに位置し、特に特別天然記念物に指定されている春日山原始林をはじめとする緑の環境に恵まれています。

明治31年2月市制施行当初、市域面積23.44K㎡、人口3万人足らずでしたが、大正12年4月添上郡佐保村の編入をはじめとし、6回にわたり町村が編入されました。また、平成の合併では平成17年4月1日に月ヶ瀬村と都祁村が編入し新しい奈良市がスタートしました。

現在、市域面積は276.84K㎡に拡大され、人口も36万人を超えています。

その間、昭和25年には国際文化観光都市を宣言し、昭和41年には正倉院周辺春日奥山に古都保存法が適用され、歴史都市として個性ある街づくりをしています。

千三百年近くを生きる木造建築物など、奈良のまちには、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめ、数多くの歴史的遺産があります。これらは、先人たちが学術・芸術・技術の粋を集めて創り上げ、平城京で花開いた人類共有の貴重な宝です。

こうした美しく豊かな自然と、今日まで先人たちが守り伝えてくれた文化財の防火をはじめ、多様化した市民のニーズに十分応えうる都市基盤や社会資本の充実、そして災害に強いまちづくりの建設、またそれにふさわしい行政の施策展開のための体制づくりが急務となっており、いにしえに学んだ知恵を活かしながら、国際都市として、また近畿圏における中枢都市としてさらなる発展を続けています。

## 人口・世帯数の推移

年 別 (年)	面積 (K㎡)	世帯数	1世帯当 たり平均 世帯人員	人 口			人口密度 (K㎡あたり)	摘 要
				男	女	計		
大正9	23.44	8,737	4.61	20,270	20,031	40,301	1,719	国勢調査10月1日
14	29.92	10,369	4.71	25,033	23,846	48,879	1,634	〃
昭和5	29.92	11,336	4.66	26,195	26,589	52,784	1,764	〃
10	29.92	11,840	4.73	27,594	28,374	55,968	1,871	〃
15	29.80	12,332	4.64	27,477	29,796	57,273	1,922	〃
20	39.52	16,430	4.25	31,417	38,398	69,815	1,767	人口調査11月1日
22	39.52	17,708	4.65	42,512	39,887	82,399	2,085	臨時国勢調査10月1日
25	39.52	17,487	4.45	38,097	39,769	77,866	1,970	国勢調査10月1日
30	121.22	25,552	4.53	55,322	60,352	115,674	954	〃
35	210.33	31,026	4.34	65,548	69,029	134,577	640	〃
40	211.91	40,738	3.94	77,865	82,776	160,641	758	〃
45	211.91	57,111	3.65	100,561	107,705	208,266	983	〃
50	211.91	73,651	3.50	124,773	132,765	257,538	1,215	〃
55	211.91	90,821	3.28	144,250	153,703	297,953	1,406	〃
60	211.91	100,798	3.25	157,989	169,713	327,702	1,546	〃
平成2	211.61	112,990	3.09	167,310	182,039	349,349	1,651	〃
7	211.60	123,718	2.90	171,926	187,292	359,218	1,698	〃
12	211.60	133,774	2.74	173,652	192,533	366,185	1,731	〃
16	211.60	143,052	2.56	174,539	191,756	366,295	1,731	〃
17	276.84	140,462	2.63	174,469	195,633	370,102	1,336	〃
18	276.84	147,888	2.51	176,769	195,141	371,910	1,343	4月1日 現 在
19	276.84	149,230	2.49	176,021	194,831	370,852	1,340	〃
20	276.84	150,626	2.45	175,194	194,514	369,708	1,335	〃
21	276.84	151,965	2.43	174,334	194,258	368,592	1,331	〃
22	276.84	153,361	2.40	173,981	194,116	368,097	1,330	〃
23	276.84	154,902	2.37	173,632	194,085	367,717	1,328	〃
24	276.84	155,968	2.35	172,881	193,548	366,429	1,324	〃
25	276.84	156,045	2.34	172,026	192,810	364,836	1,318	〃

## 2 奈良消防の沿革（平成元年以降、明治～昭和については奈良市消防沿革史にて保管）

平成	元年	4月	今谷康夫消防長退職され第六代消防長に森井堯運氏就任 警防課に特別消防救助隊を設置
		8月	法蓮町926番地の4に東消防署佐保出張所を移転
		11月	秋の火災予防運動初日（11月9日）に三条通りを初の防火パレード実施
		12月	防災指導車購入
2年	4月		消防職員定数 260名
	9月		中消防署西大寺出張所改築工事のため、二条町二丁目80-3に仮出張所を設置 第1回救急展を奈良そごうにおいて実施
3年	3月		50m級梯子車購入
	4月		消防職員定数 270名
	7月		患者等搬送事業乗務員講習会実施
4年	1月		中消防署西大寺出張所改築完成
	4月		消防職員定数 288名 右京二丁目1番地の1に中消防署北出張所新設、同所に35m級梯子車配備 東消防署佐保出張所に救急車配備
	5月		第1回救急救命士国家試験合格 1名
	6月		学園前保育園幼年消防クラブ発足 50名
	11月		第2回救急救命士国家試験合格 1名
5年	3月		日本損害保険協会より救急普及啓発広報車の寄贈
	4月		消防職員定数 302名 高規格救急車（1台）購入 救急救命士の業務開始
	6月		みずほ保育園幼年消防クラブ発足 30名
5年	10月		日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（CD-1）の寄贈
6年	4月		消防職員定数 317名 応急手当普及啓発活動の開始 第5回救急救命士国家試験合格 1名
7年	4月		森井堯運消防長退職され第七代消防長に古田育宏氏就任 第7回救急救命士国家試験合格 1名 消防職員定数 344名
	7月		財団法人奈良市防災センター設立 初代理事長に森井堯運氏就任
	8月		奈良市防災センター（消防本部同一敷地内）運用開始
8年	3月		通信指令室を奈良市防災センター3階に移転し、奈良市消防通信指令総合システム運用開始 災害対応特殊救急車（1台購入） 東消防署に配備 後方支援車購入 警防課に配備
	4月		古田育宏消防長退職され第八代消防長に林茂樹氏就任 大柳生町1232番地に東消防署東部出張所新設 6出張所の所長に消防司令を配置 通信指令室に管理係を設置 第9回救急救命士国家試験合格 2名 消防職員定数 344名
	5月		県下の消防本部を設置している市町村相互間において、奈良県消防広域相互応援協定締結
9年	2月		特別表彰「まとい」受章
	4月		消防職員定数 354名 消防署の主幹を廃止し、副署長を置く。

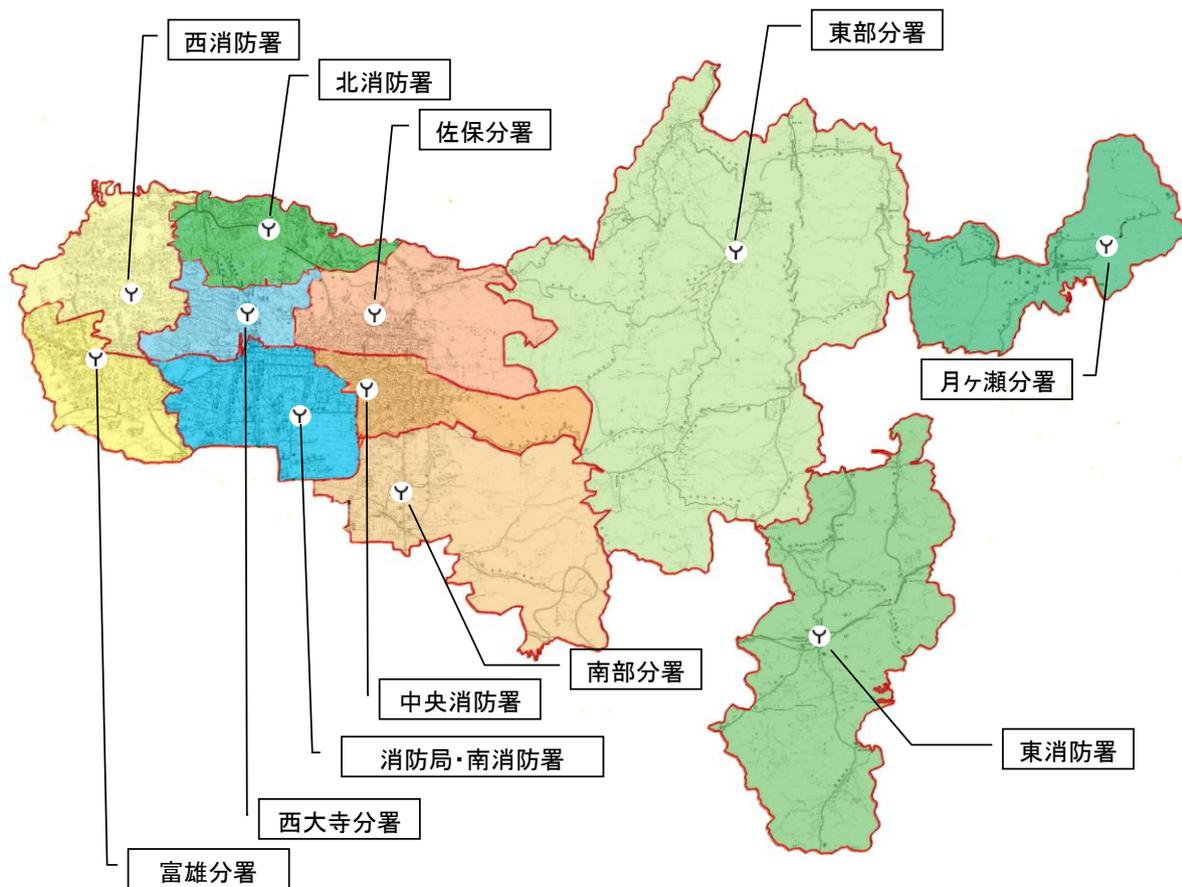
- 9年 4月 第11回救急救命士国家試験合格 1名  
東大阪市、生駒市及び奈良市は、第二阪奈有料道路における消防相互応援協定を締結
- 5月 情報収集用二輪車（オフロードバイク）3台購入
- 10年 2月 市政100周年を迎える。
- 3月 ならまち消防ポンプ収納庫設置（飛鳥小学校）
- 4月 林茂樹消防長退職され消防長事務取扱に桐木弘助役就任  
奈良市消防本部を奈良市消防局に名称変更  
中消防署北出張所を北消防署に昇格  
警防課特別消防救助隊を救急救助課に改組  
通信指令室を指令課に名称変更  
文化財防災官1名（消防司令長）を設置  
第13回救急救命士国家試験合格 1名  
奈良県防災ヘリコプター導入に伴い隊長（司令長級）1名派遣
- 7月 第四代消防団長に辰巳道憲氏就任
- 10月 愛の園保育園幼年消防クラブ発足 10名  
中登美保育園幼年消防クラブ発足 37名
- 11月 第14回救急救命士国家試験合格 1名
- 12月 「古都奈良の文化財」8資産群がユネスコの世界遺産に登録
- 11年 3月 第九代消防長に松田久雄氏就任  
高規格救急車（1台）購入 西消防署に配備  
防災ヘリコプター運用に伴い、奈良県（防災航空隊）と奈良県防災ヘリコプター応援協定を締結
- 4月 消防局に理事を置く。  
指令課を三部制にし、指令第三係を新設  
世界遺産登録社寺（6社寺）に小型動力ポンプを配備 6台  
第15回救急救命士国家試験合格 3名
- 12年 4月 消防局に職員課及び職員厚生係を新設し、消防総務部（総務課、職員課）と生活安全部（警防課、救急救助課、予防課、指令課）に改組  
東消防署佐保出張所を北消防署佐保出張所に変更
- 5月 第17回救急救命士国家試験合格 1名
- 11月 第18回救急救命士国家試験合格 1名
- 13年 4月 4出張所（南部、東部、西大寺、佐保）を分署に名称変更し南部分署に救急隊を配置  
東・中消防署に特別救助隊各1隊配置  
国際消防救助隊に隊員8名が登録  
第4回全国消防音楽隊フェスティバル参加（神戸市）
- 5月 第19回救急救命士国家試験合格 1名
- 11月 高所救助放水車購入
- 14年 4月 奈良市が中核市に移行  
第21回救急救命士国家試験合格 2名
- 11月 消防音楽隊が発足15周年記念「市民ふれあいコンサート」を開催
- 15年 4月 松田久雄消防長退職され第十代消防長に佐賀勝彦氏就任  
第23回救急救命士国家試験合格 2名 計19名
- 15年 5月 第24回救急救命士国家試験合格 1名 計20名
- 16年 4月 第25回救急救命士国家試験合格 1名 計21名
- 10月 第26回救急救命士国家試験合格 1名 計22名  
第5回全国消防音楽隊フェスティバル参加（浜松市）
- 16年12月 消防職員定数394人
- 17年 2月 高規格救急車（1台）購入 東消防署に配備

17年	3月	30m級梯子付消防自動車（1台）購入西消防署に配備
	4月	奈良市・都祁村・月ヶ瀬村が合併 東消防署を中央消防署に、中消防署を南消防署に変更 山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ都祁消防署を東消防署に、山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ月ヶ瀬分遣所を東消防署月ヶ瀬分署として運用開始 北消防署佐保分署を中央消防署佐保分署に、中消防署西大寺分署を南消防署西大寺分署に変更（消防体制：5消防署5分署1出張所） 第四代辰巳道憲消防団長退任され五代消防団長に窪田康男氏就任 第27回救急救命士国家試験合格 1名 計23名
	8月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、中央消防署に配備
18年	3月	高規格救急車（1台）購入 中央消防署に配備 奈良市消防通信指令システムが更新され運用開始 中央消防署新庁舎（奈良市西木辻町）が完成し運用開始
	4月	専任女性救急隊員2名（隔日勤務）を中央消防署に配置 第28回救急救命士国家試験合格 2名 計25名
	5月	第29回救急救命士国家試験合格 3名 計28名
	6月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、警防課に配備
19年	4月	佐賀勝彦消防長退職され第十一代消防長に猪岡秀夫氏就任 第六代消防団長に黒文雄氏就任 専任女性救急隊員1名（隔日勤務）を南消防署に配置
	5月	第30回救急救命士国家試験合格 3名 計31名
20年	4月	消防職員定数394人 部制（消防総務部、生活安全部）を廃止し災害対策室を設置する。 局及び署を担当する次長を置く。 職員課を廃止 総務課においてグループ制を導入 警防課を消防課に名称変更し、消防係と防災係を統合し消防防災係に、機械係を施設係に変更 予防課において予防係と査察係を統合し予防査察係に、建築係と危険物係を統合し指導係に変更 消防署において警防係を消防救急係に、救急救助係を救助係に、分署において警防救急係を消防救急係に、出張所において警防係を消防係に変更 総務省消防庁へ職員1名派遣 奈良市消防音楽隊に副隊長を置く。
	5月	第31回救急救命士国家試験合格 3名 計34名
21年	3月	消防音楽隊に演奏活動用新型バスが配備
	4月	消防職員定数394人 救急救助課を救急課に名称変更し、救急係及び救助係を廃止し、救急管理係、救急指導係を置く。消防課に救助係を置く。 中央消防署及び西消防署に3部制の救急隊を置く。 奈良市消防団に初の女性消防分団（広報指導分団39名）が発足
	5月	第32回救急救命士国家試験合格 3名 計37名
	7月	奈良県遊技業協同組合より救急車（1台）寄贈され、西大寺分署に配備
22年	2月	東消防署月ヶ瀬分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
	3月	南消防署に救助工作車Ⅲ型を配備
22年	4月	猪岡秀夫消防長退職され第十二代消防長に野口隆身氏就任 消防職員定数412人

- 22年 4月 消防局に救急業務及び指令管制業務を統括する情報救急室を新設し、情報救急室(救急課、指令課)と災害対策室(消防課、予防課)に改組  
消防局全課にグループ制(担当制)を導入  
次長(消防局、消防署担当)を廃止し、副局長、消防危機統制監を置く。  
総務省消防庁へ職員1名派遣  
消防課に指揮救助隊を置く。  
南消防署に高度救助隊を配置  
西消防署富雄出張所を西消防署富雄分署に変更し救急隊を配置  
中央消防署及び西消防署の救急隊を2部制に変更  
西消防署富雄分署に高規格救急車を配備
- 5月 第33回救急救命士国家試験合格 4名 計41名
- 6月 中央消防署に災害対応特殊救急車を配備
- 7月 第16回全国女性消防団員活性化奈良大会を開催
- 10月 第6回全国消防音楽隊フェスティバルを開催(全国より21隊出演)  
市立奈良病院にドクターカーを配備し運用を開始(週3日)
- 11月 第22回全国消防操法大会(愛知県蒲郡市)に奈良市消防団柳生分団が出場
- 23年 2月 東消防署東部分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備  
東消防署に救助工作車I型を配備
- 3月 消防団LIVE2011in奈良を開催  
東北地方太平洋沖地震が発生し、緊急消防援助隊奈良県隊(第三次隊まで派遣)として奈良市消防局から62名が宮城県亘理郡山元町へ出動
- 4月 消防職員定数412人  
消防課指揮救助隊のかいに指揮支援隊を置く。  
消防署組織の係制を廃止し、担当及び小隊制を導入するとともに、複数小隊を管理する中隊長を置く。  
東消防署に高規格救急車を配備  
日本消防協会へ職員1名派遣  
ドクターカーの運用を週3日から週4日に変更
- 5月 全国共済農業協同組合連合会奈良県本部より高規格救急車(1台)寄贈され西消防署に配備  
第34回救急救命士国家試験合格 3名 計44名
- 24年 4月 野口隆身消防長退職され第十三代消防長に徳岡泰博氏就任  
消防職員定数412人  
(財)奈良市防災センターが解散し、総務課のかいに防災センターを置く  
ドクターカーの運用を週4日から週5日に変更  
総務省消防庁へ職員1名派遣  
第35回救急救命士国家試験合格 3名 計46名
- 5月 消防課に指揮支援車を配備
- 9月 総務省消防庁より燃料補給車配備(緊急消防援助隊活動用車両として無償使用)
- 11月 奈良市消防局、相楽中部消防組合消防本部で初の「合同消防フェア」を開催
- 25年 3月 第1回奈良市消防団活性化大会を開催  
総務省消防庁より支援車I型配備(緊急消防援助隊活動用車両として無償使用)
- 4月 消防職員定数412人  
第六代黒文雄消防団長氏退任され第七代消防団長に川寄政信氏就任  
第36回救急救命士国家試験合格 3名 計49名  
総務省消防庁より可搬型衛星基地局配備(緊急消防援助隊活動用車両として無償使用)
- 9月 西消防署が鶴舞西町1番19号に建替え移転し1日より運用開始

### 3 消防機関配置図

#### (1) 局、署所配置図



### 市 勢

面 積	276.84 km <sup>2</sup>		東西 33.51 km	南北 22.22 km
	東 経		135°48'	
	北 緯		34°41'	
人 口	平成25年		平成24年	前年との比較
	男	172,026人	172,881人	△855人
	女	192,810人	193,548人	△738人
	計	364,836人	366,429人	△1,593人
世 帯 数	156,045		155,968	77

(2) 消防施設



消防局・南消防署併設庁舎



南消防署西大寺分署



中央消防署



中央消防署南部分署



西消防署



中央消防署佐保分署



北消防署



西消防署富雄分署



東消防署



東消防署東部分署



防災センター



東消防署月ヶ瀬分署

施設名	所在地	構造	敷地面積	建物延べ面積	竣工年月日
消防局・南消防署	八条五丁目404-1 0742(35)1191(代)	鉄筋コンクリート造 5階建	6,622.12㎡	2,431.65㎡	昭和58年10月
南消防署西大寺分署	二条町二丁目1-1 0742(33)4605	鉄筋コンクリート造 3階建	454.80㎡	564.33㎡	平成4年1月
中央消防署	西木辻町43番地の1 0742(22)7051	鉄筋コンクリート造 3階建	1,333.05㎡	1,405.20㎡	平成18年3月
中央消防署佐保分署	法蓮町926-4 0742(22)7055	鉄筋コンクリート造 2階建	1,471.05㎡	399.75㎡	平成元年8月
中央消防署南部分署	横井五丁目497-3 0742(61)7025	鉄筋コンクリート造 2階建	1,088.93㎡	500.40㎡	昭和62年4月
西消防署	奈良市鶴舞西町1番19号 0742(45)7621~2	鉄筋コンクリート造 2階建	2,144.40㎡	1,185.69㎡	平成25年7月
西消防署富雄分署	三碓六丁目10-40 0742(47)7119	鉄筋コンクリート造 2階建	1,234.99㎡	500.40㎡	昭和60年12月
北消防署	右京二丁目1-1 0742(71)9119	鉄筋コンクリート造 2階建	4,218.19㎡	1,008.87㎡	平成4年3月
東消防署	針町647-1 0743(82)0513	鉄筋コンクリート造 2階建	1,367.00㎡	587.05㎡	昭和53年5月
東消防署東部分署	大柳生町1232 0742(93)0119	鉄筋コンクリート造 2階建	1,019.66㎡	492.36㎡	平成8年3月
東消防署月ヶ瀬分署	月ヶ瀬尾山3395-2 07439(2)0945	鉄筋コンクリート造 2階建	559.00㎡	249.09㎡	昭和57年4月
防災センター	八条五丁目404-1 0742(35)1106	鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建	消防局同一敷地	3,021.37㎡	平成7年6月

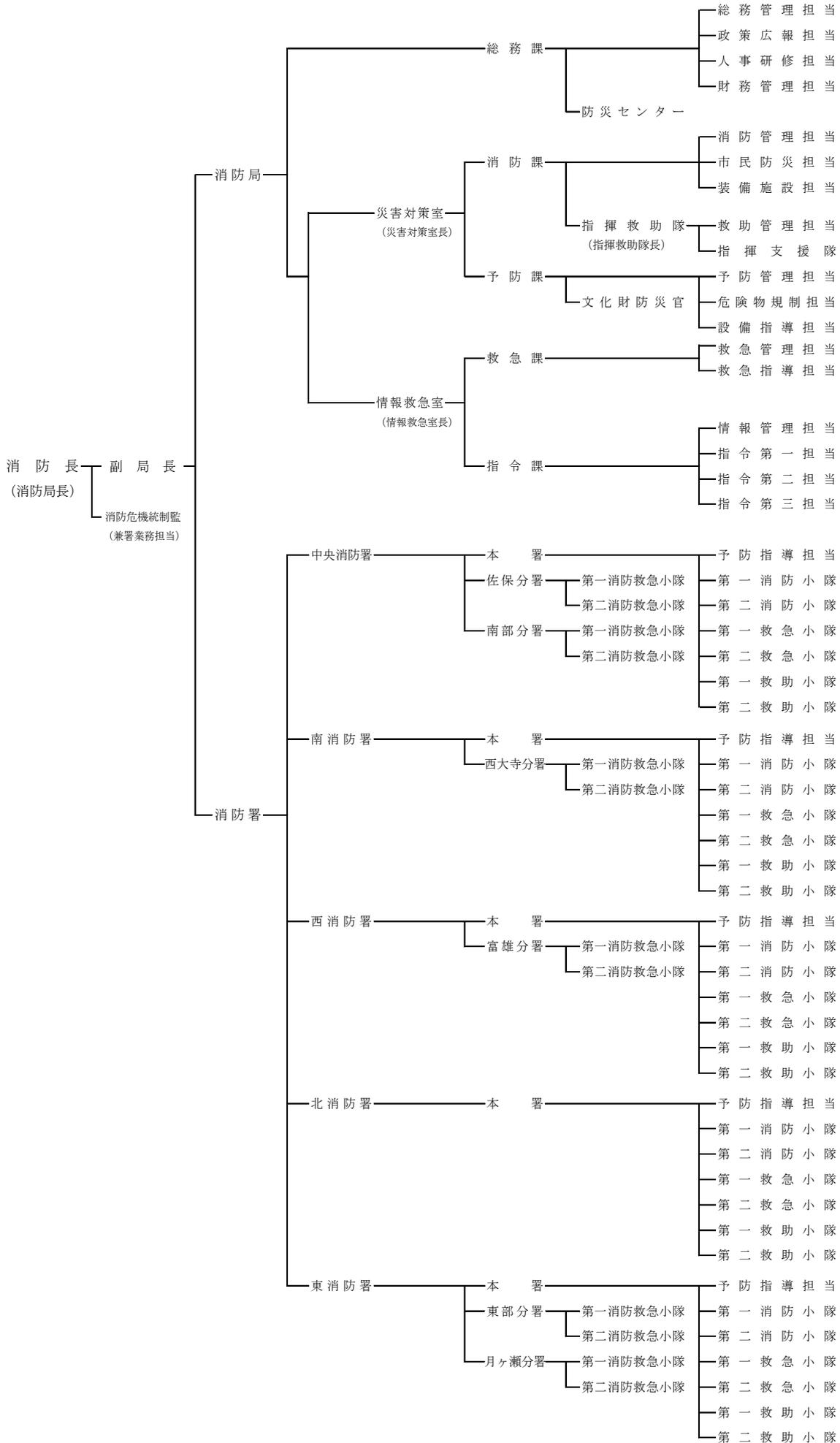


# 総務関係



「平成25年奈良市消防出初式」

# 4 奈良市消防局の組織



## 5 事務分掌

消防局	総務課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公印の管守に関する事。</li> <li>2. 文書の収発及び保存整理に関する事。</li> <li>3. 消防長会に関する事。</li> <li>4. 消防団に関する事。</li> <li>5. 局の総合企画及び基本施策に関する事。</li> <li>6. 消防関係条例、規則、規程等の審査及び制定改廃手続に関する事。</li> <li>7. 消防統計に関する事。</li> <li>8. 業務改善及び事務能率の増進に関する事。</li> <li>9. 消防音楽隊に関する事。</li> <li>10. 消防広報に関する事。</li> <li>11. 防災センターに関する事。</li> <li>12. 市民の要望及び相談の処理に係る事務の統轄に関する事。</li> <li>13. 職員の任免、分限、懲戒その他勤務条件に関する事。</li> <li>14. 職員の配置及び勤務に関する事。</li> <li>15. 職員の給与、その他の給付の規定、裁定及び支給に関する事。</li> <li>16. 表彰に関する事。</li> <li>17. 研修及び研修計画に関する事。</li> <li>18. 職員の公務災害補償に関する事。</li> <li>19. 公務による交通事故の処理及び賠償に関する事（消防課主管に属するものを除く。）。</li> <li>20. 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>21. 職員の健康及び安全衛生管理に関する事。</li> <li>22. 職員の服務規律等に関する事。</li> <li>23. 庁中管理の統括に関する事。</li> <li>24. 消防職員委員会に関する事。</li> <li>25. 予算の編成及び執行並びに決算事務の統括に関する事。</li> <li>26. 職員の給貸与品に関する事。</li> <li>27. 他の課の主管に属さない事。</li> <li>28. 課の庶務に関する事。</li> </ol>
	防災センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災センターに関する事。</li> <li>2. センターの庶務に関する事。</li> </ol>

消 防 局	災 害 対 策 室	消防課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害の警備に関する事。</li> <li>2. 災害対策の連絡及び調整に関する事。</li> <li>3. 非常警防体制及び特別警戒体制の実施に関する事。</li> <li>4. 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>5. 地域防災計画及び水防計画に関する事。</li> <li>6. 都市計画法（昭和43年法律第100号）に基づく開発行為に係る同意に関する事。</li> <li>7. 消防水利の開発及び保全に関する事。</li> <li>8. 水防資器材の整備保全に関する事。</li> <li>9. 防災総合訓練等に関する事。</li> <li>10. 消防車両等の配置計画に関する事。</li> <li>11. 消防機械器具の整備及び整備技術の指導に関する事。</li> <li>12. 特殊な消防機械器具の操作技術の指導に関する事。</li> <li>13. 消防車両等の燃料に関する事。</li> <li>14. 消防車両等の登録及び検査等に関する事。</li> <li>15. 車両管理の総括に関する事。</li> <li>16. 公務による交通事故の物損処理に関する事。</li> <li>17. 室及び課の庶務に関する事。</li> </ol>
		指揮救助隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 救助対策及び救助活動に関する事。</li> <li>2. 救助隊の教育訓練及び救助技術に関する事。</li> <li>3. 救助機械器具の整備保全及び操作技術の指導に関する事。</li> <li>4. 救助統計に関する事。</li> <li>5. 救助の警備計画に関する事。</li> <li>6. 指揮支援隊に関する事。</li> <li>7. 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>8. 国際消防救助隊に関する事。</li> <li>9. 隊の庶務に関する事。</li> </ol>
		指揮支援隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害現場の指揮支援に関する事。</li> <li>2. 災害現場の安全管理及び現場指揮体制の調査研究に関する事。</li> <li>3. 災害現場の情報収集及び現場広報に関する事。</li> <li>4. 災害の警戒及び防除に関する事。</li> <li>5. 消防活動技術の研究に関する事。</li> <li>6. 火災防御検討会に関する事。</li> <li>7. 警防計画及び訓練に関する事。</li> </ol>
		予防課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 火災予防施策の計画立案に関する事。</li> <li>2. 火災予防の対策及び広報に関する事。</li> <li>3. 防火管理者資格講習及び指導に関する事。</li> <li>4. 火災原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>5. 火災警報の発令に関する事。</li> <li>6. 予防統計に関する事。</li> <li>7. 女性防災クラブに関する事。</li> <li>8. 住宅防火に関する事。</li> <li>9. 住宅用火災警報器の普及促進に関する事。</li> <li>10. 危険物の許可、認可及び規制に関する事。</li> <li>11. 指定可燃物その他特殊な物質の防火に関する事。</li> <li>12. 危険物取扱者等及び危険物施設の管理者の指導に関する事。</li> <li>13. 液化石油ガスその他の高圧ガスの防火指導に関する事。</li> <li>14. 危険物の災害予防対策及び調査研究に関する事。</li> <li>15. 建築物の確認、許可及び認可の同意に関する事。</li> <li>16. 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。</li> <li>17. 建築物の防火に関する事。</li> <li>18. 防火対象物の使用届出等に関する事。</li> <li>19. 防災規制の指導に関する事。</li> <li>20. 予防査察の計画、実施及び指導に関する事。</li> <li>21. 防火対象物の違反処理に関する事。</li> <li>22. 課の庶務に関する事。</li> </ol>

消 防 局	情 報 救 急 室	救急課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 救急業務の基本計画に関する事。</li> <li>2. 救急隊の運用に関する事。</li> <li>3. 救急情報の収集及び救急統計に関する事。</li> <li>4. 救急医療関係機関等との連絡及び調整に関する事。</li> <li>5. 救急隊員の感染防止対策及び健康管理に関する事。</li> <li>6. 救急資機材の配置及び開発に関する事。</li> <li>7. 救急業務の需要に係る対策に関する事。</li> <li>8. 救急救命士及び救急隊の教育訓練に関する事。</li> <li>9. 救急医療及び救急技術の調査研究に関する事。</li> <li>10. 応急手当の普及啓発活動に関する事。</li> <li>11. 患者搬送事業に関する事。</li> <li>12. メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の質的向上を図る体制をいう。）に関する事。</li> <li>13. 救急業務の高度化推進に関する事。</li> <li>14. 救急ワークステーション設置準備に関する事。</li> <li>15. 課の庶務に関する事。</li> </ol>
		指令課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電子計算機器及び入出力媒体の管理に関する事。</li> <li>2. 電子計算機器処理に係る情報の管理に関する事。</li> <li>3. 端末機の操作研修及びパスワードの管理に関する事。</li> <li>4. その他電子計算機器の運用に関する事。</li> <li>5. 水火災、救急その他の災害の受報及び出動指令に関する事。</li> <li>6. 通信施設及び器具の運用管理に関する事。</li> <li>7. 消防隊等の出動の統制的運用に関する事。</li> <li>8. 水火災、救急その他の災害の現場の通信統制に関する事。</li> <li>9. 水火災、救急その他の災害の現場の情報収集及び連絡に関する事。</li> <li>10. 職員の非常招集に関する事。</li> <li>11. 医療機関等との連絡及び協調に関する事。</li> <li>12. 通信施設の技術研究及び指導に関する事。</li> <li>13. 防災気象の通信連絡に関する事。</li> <li>14. 室及び課の庶務に関する事。</li> </ol>

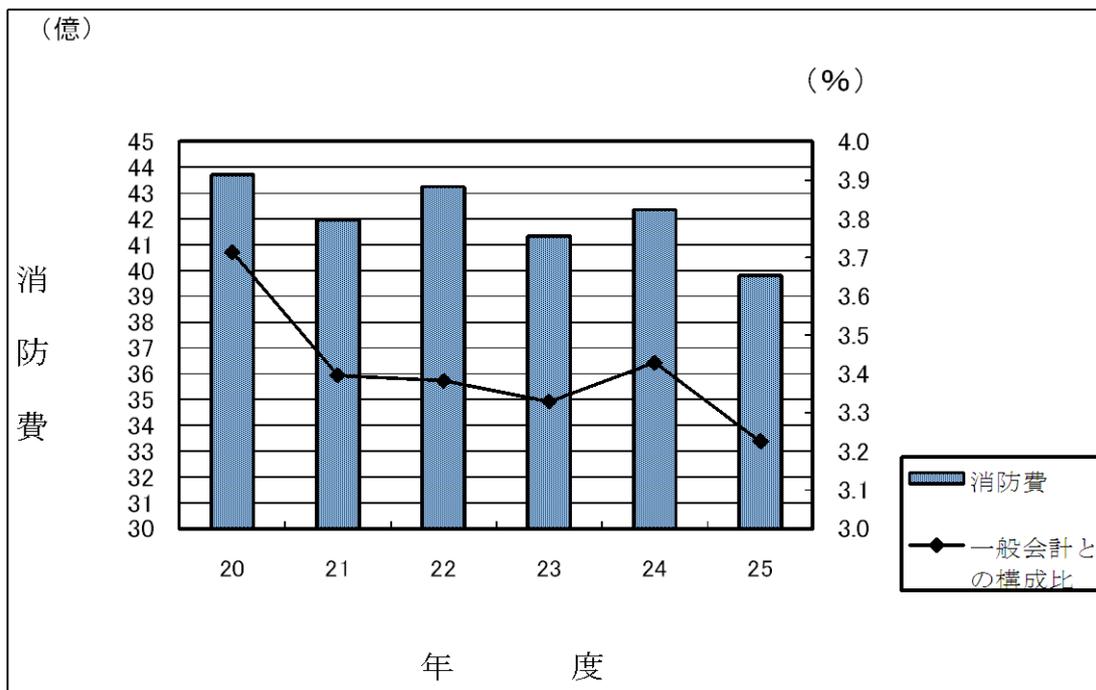
消防署	予防指導担当	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 火災予防の対策及び広報に関する事。</li> <li>2. 予防査察に関する事。</li> <li>3. 防火対象物の設備及び防火管理者の指導に関する事。</li> <li>4. 消防用設備等の設置の指導及び点検結果報告に関する事。</li> <li>5. 予防統計に関する事。</li> <li>6. 火災その他の災害の調査に関する事。</li> <li>7. 火災原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>8. 署の事務の企画調整に関する事。</li> <li>9. 公務による交通事故の処理に関する事。</li> <li>10. 署の庶務に関する事。</li> </ol>
	第一消防小隊 第二消防小隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警防計画及び訓練に関する事。</li> <li>2. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。</li> <li>3. 消防地水利の開発、調査及び保全に関する事。</li> <li>4. 消防の機械器具の整備及び保全に関する事。</li> <li>5. 予防査察及びその他の防火指導に関する事。</li> <li>6. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。</li> <li>7. 自衛消防隊の訓練の指導に関する事。</li> <li>8. 消防相談に関する事。</li> <li>9. 火災その他の災害の調査に関する事。</li> <li>10. 職員の非常招集に関する事。</li> </ol>
	第一救急小隊 第二救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 救急の機械器具の整備及び保全に関する事。</li> <li>2. 救急対策及び救急処置に関する事。</li> <li>3. 救急の報告に関する事。</li> </ol>
	第一救助小隊 第二救助小隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害現場の安全管理に関する事。</li> <li>2. 救助訓練に関する事。</li> <li>3. 人命の救助及び防火に関する事。</li> <li>4. 救助の機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>5. 救助の報告に関する事。</li> <li>6. 緊急消防援助隊の出動に関する事。</li> <li>7. 国際消防救助隊の派遣に関する事。</li> </ol>
分署	第一消防救急小隊 第二消防救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書の収発及び保管整理に関する事。</li> <li>2. 警備計画及び訓練に関する事。</li> <li>3. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。</li> <li>4. 消防水利の調査及び保全に関する事。</li> <li>5. 予防査察及びその他の防火指導に関する事。</li> <li>6. 救急対策及び救急処置に関する事。</li> <li>7. 救急及び消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>8. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。</li> <li>9. 自衛消防隊の訓練及び指導に関する事。</li> <li>10. 火災その他の災害の調査に関する事。</li> <li>11. 消防相談に関する事。</li> <li>12. その他管内の消防及び救急業務に関する事。</li> </ol>

## 6 消防予算

### (1) 一般会計予算額と消防費との比較

年度	区分	一般会計 (千円)	消防費 (千円)	構成比 (%)
平成20年度		117,700,000	4,370,712	3.71
平成21年度		123,600,000	4,197,482	3.40
平成22年度		127,860,308	4,324,938	3.38
平成23年度		124,175,200	4,133,272	3.33
平成24年度		123,550,000	4,236,406	3.43
平成25年度		123,438,462	3,981,231	3.23

### (2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移



(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較（当初予算）

科目		年度	平成25年度 (千円)	平成24年度 (千円)	比較増減 (千円)
一般会計			123,438,462	123,550,000	△111,538
消防費			3,981,231	4,236,406	△255,175
内訳	常備消防費		3,485,679	3,599,945	△114,266
	非常備消防費		141,596	142,648	△1,052
	水防費		76	85	△9
	消防施設維持費		5,280	4,930	350
	消防施設費		348,600	488,798	△140,198

(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額

年度	区分	消防費 (千円)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	1人当たり (円)	1世帯当たり (円)
平成20年度		4,370,712	369,708	150,626	11,822	29,017
平成21年度		4,197,482	368,592	151,965	11,388	27,621
平成22年度		4,324,938	368,097	153,361	11,749	28,201
平成23年度		4,133,272	367,717	154,902	11,240	26,683
平成24年度		4,236,406	366,429	155,968	11,561	27,162
平成25年度		3,981,231	364,836	156,045	10,912	25,513

(平成25年度の人口及び世帯数は4月1日現在)

(5) 消防費性質別予算額

(千円)

科目	平成25年度		平成24年度		増減	
	額 (A)	割合 (%)	額 (B)	割合 (%)	(A) - (B) (C)	増減比 (%)
消防費	3,981,231	100.0	4,236,406	100.0	△255,175	△6.0
人件費	3,113,380	78.2	3,241,416	76.5	△128,036	△4.0
維持補修費	5,280	0.1	4,930	0.1	350	7.1
物件費	439,323	11.0	438,238	10.3	1,085	0.2
補助費等	74,648	1.9	87,522	2.1	△12,874	△14.7
普通建設事業費	348,600	8.8	464,300	11.0	△115,700	△24.9

## 7 職員の階級別配置状況

(平成25年4月1日現在)

区 分 所 属 等	合 計		消 防 局 長	副 局 長 危 機 統 制 室 監 事 参 事	課 長 防 災 官 幹 事 副 署 長	補 佐 主 査 中 隊 長	主 任 小 隊 長 副 小 隊 長	係 員			
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
合 計	396		1	5	19	40	131	106	6	88	
局	局 長		1	1							
	副 局 長 ・ 消 防 危 機 統 制 監 事 室 長 ・ 参 事		5	5							
	総 務 課		31		4	3	7	4		13	
	災 害 対 策 室	消 防 課	18	(1)	1	4	11	2			
		予 防 課	13		1	2	7	3			
		文 化 財 防 災 官	1		1						
	情 報 救 急 室	救 急 課	5	(1)	1		3	1			
		指 令 課	26		2	3	7	11		3	
小 計		100	1	5	10	12	35	21		16	
署	中 央 消 防 署	本 署	86	44	(1)	1	6	15	9		13
		佐 保 分 署		21			1	6	7	1	6
		南 部 分 署		21			1	6	8		6
	南 消 防 署	本 署	62	41		2	5	13	11		10
		西 大 寺 分 署		21			1	6	8		6
	西 消 防 署	本 署	56	35		2	5	11	6	1	10
		富 雄 分 署		21			1	6	8		6
	北 消 防 署		33	33		2	3	11	9	2	6
	東 消 防 署	本 署	59	30		2	2	12	8		6
		東 部 分 署		16			2	6	6	1	1
		月ヶ瀬分署		13			1	4	5	1	2
小 計		296			9	28	96	85	6	72	
条 例 定 数		412									

(注) 1 市長部局へ1名出向(定数外)消防課、救急課、中央消防署本署(1)は事務取扱

## 8 職員の階級別勤続年数調べ

(平成25年4月1日現在)

階級別 年数別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	396	88	6	106	131	40	19	5	1
1年	13	13							
2年	15	14		1					
3年	11	11							
4年	13	13							
5年	13	13							
6年	19	19							
7年	9	3		6					
8年	9			9					
9年	17	1		16					
10年	5	1		4					
11年	5			5					
12年	0								
13年	0								
14年	3			3					
15年	0								
16年	0								
17年	18		3	8	7				
18年	0								
19年	25			12	13				
20年	17			10	7				
21年	23			8	15				
22年	17		1	6	10				
23年	12			2	10				
24年	11			3	8				
25年	1				1				
26年	13			2	11				
27年	0								
28年	18				16	2			
29年	9			2	3	3	1		
30年	10				7	2	1		
31年	23			2	7	9	5		
32年	10				2	6	2		
33年	12				7	3	2		
34年	11			1		2	7	1	
35年	3				2	1			
36年	8					4		3	1
37年	4			1	2		1		
38年	0								
39年	5			3		2			
40年	2					2			
41年	8		2	1	1	3		1	
42年	4			1	2	1			
43年	0								
44年	0								
45年	0								
46年	0								
47年	0								
48年以上	0								

## 9 職員の階級別年令調べ

(平成25年4月1日現在)

階級別 年令別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	396	88	6	106	131	40	19	5	1
18歳	0								
19歳	0								
20歳	0								
21歳	2	2							
22歳	8	8							
23歳	10	10							
24歳	8	7		1					
25歳	8	7		1					
26歳	16	13		3					
27歳	10	9		1					
28歳	15	13		2					
29歳	10	6		4					
30歳	11	7		4					
31歳	6	2		4					
32歳	9	2		7					
33歳	6	1		5					
34歳	7		1	5	1				
35歳	7			7					
36歳	16	1	2	10	3				
37歳	8			6	2				
38歳	23			10	13				
39歳	15			6	9				
40歳	21		1	8	12				
41歳	18			4	14				
42歳	14			4	10				
43歳	6			1	5				
44歳	7			1	6				
45歳	12				12				
46歳	1					1			
47歳	8			2	6				
48歳	6			1	4	1			
49歳	7			1	4	2			
50歳	15				9	3	3		
51歳	9			1	5	2	1		
52歳	11				4	5	2		
53歳	8				2	3	3		
54歳	13				4	6	3		
55歳	8				1	5	2		
56歳	10			4		1	4	1	
57歳	6				2	3	1		
58歳	9			1	1	5		2	
59歳	12		2	2	2	3		2	1
60歳	0								
61歳	0								
62歳	0								
63歳	0								
64歳	0								
65歳以上	0								

## 10 職員の特殊技能その他資格取得状況

(平成25年4月1日現在)

種 別 \ 階 級 別	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
衛生管理者（第1種）	3				2		1		
衛生管理者（第2種）	1				1				
電気工事士	2				1		1		
工事担当者資格（アナログ第3種）	1						1		
乙種危険物取扱者	49	1		6	8	9	9		16
ボイラー技士（2級）	1			1					
自動車運転免許（大型1種）	165		2	11	16	81	45	3	7
自動車運転免許（大型2種）	6			2		2	1		1
自動車運転免許（大型特殊1種）	3					2	1		
自動車運転免許（中型1種）	4								4
自動車運転免許（中型1種8t限定）	200	1	3	8	25	50	61	3	49
自動車運転免許（中型2種8t限定）	8					7	1		
自動車運転免許（普通1種）	28								28
自動車運転免許（自動二輪車）	139	1	3	9	23	44	35	3	21
自動車運転免許（大型自動二輪車）	14				1	3	4		6
自動車運転免許（牽引1種）	2					2			
玉掛技士	79			8	19	42	8	2	
小型移動式クレーン	87		1	9	18	45	12	2	
2級自動車ガソリンエンジン整備士	2			1	1				
2級自動車ディーゼルエンジン整備士	1			1					
小型船舶操縦士	22			1	5	11	4		1
第1級陸上特殊無線技士	3			1	1		1		
第2級陸上特殊無線技士	154		2	6	16	30	42		58
第3級陸上特殊無線技士	9		1	1	2	5			
航空無線通信士	1						1		
第4級アマチュア無線技士	11			1	2	4	4		
消防設備士（甲種）	2			1			1		
消防設備士（乙種）	7			1	2	2	2		
救急救命士	46			2	5	21	16		2
潜水士	47			4	4	22	11		6
高所作業車運転士	9			1	1	6	1		
ガス溶接技能講習（技能者）	2					1		1	
ガス溶接技士	3			1	1	1			
アセチレン溶接士	1				1				
酸欠危険作業主任者	4			1	1	1	1		

# 11 職員の研修状況

(平成24年度中)

区	分	研 修 科 目	回 数	延人数
派遣研修	県消防学校	初任教育	1	14
		予防査察科	1	1
		上級幹部科	1	1
		救助科	1	2
		救急科 (標準課程)	1	14
		火災調査科	1	1
	消防大学校	幹部科	1	1
		高度救助・特別高度救助コース	1	1
	救急救命士養成課程	大阪市救急教育センター	1	1
		京都市消防局救急教育訓練センター	1	1
		救急救命九州研修所	1	1
	救急救命士追加講習及び実習	気管挿管再講習	5	5
		救命士生涯教育病院実習	29	29
		救急救命士就業前病院実習	3	3
	県消防長会	消防業務研究会	1	12
	市職員研修会	法令遵守研修	6	36
		配偶者等の暴力の防止及び被害者支援職員研修	4	38
		人事考課研修	46	59
	その他	無線従事者養成 2級	1	3
		日本臨床救急医学会総会	1	1
全国救急隊員シンポジウム		1	3	
全国消防救助シンポジウム		1	8	
近畿救急医学研究会		4	26	
一般研修	局	全職員研修会	2	151
特別研修	局	消防団関係研修	1	10
		消防救急デジタル無線に関する研修	1	18
		消防車両・積載器具に関する研修	2	23
		救急救命士措置に関する研修	879	2735
		火災調査研修	1	21
		国際緊急援助隊救助チームに関する研修	1	39
		文化財防災研修	1	19
		通信指令体験研修	1	6
		研修検証会	1	26
		健康管理研修	1	21
救急特別研修	1	27		
職場研修	署	法規	2	24
		予防	76	514
		警防	629	3646
		救急・救助	1257	5702
		機械	200	1037
		ポンプ操法	13	74
		その他	207	1322

## 12 奈良市消防音楽隊概要

消防音楽隊は、「消防行政のPR」と「防火思想の普及」のため、消防の諸行事、市のイベント等で演奏を行っています。又、広く市民と交流を図るために各種団体等からの演奏依頼にも積極的に参加し、火災予防と市民の安全を願いつつ活動を続けています。

### (1) 音楽隊員の配置状況

(平成25年4月1日現在)

階級別		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
										所属別
消防局	計	32		2	1	14	11		4	
	総務課	7		1		4	2			
	災害対策室	消防課	3				3			
		予防課	2				2			
	情報救急室	救急課								
		指令課	5		1		2	2		
消防署	中央署	4					2		2	
	南署	5				1	3		1	
	西署	4			1	2			1	
	北署	2					2			
	東署									

### (2) 音楽隊の編成状況

隊長 1名  
副隊長 1名  
楽長 1名  
副楽長 1名  
隊員 28名

計 32名



## (楽器保有数)

(平成25年4月1日現在)

品名	数	品名	数
ピッコロ	2	マーチングユーフォニウム	1
フルート	2	チューバ	2
クラリネット	6	サザフォン	2
アルトサクソ	2	スネアドラム	3
テナーサクソ	2	バスドラム	2
トランペット	7	クオーード	1
コルネット	2	ドラムセット	1式
フレンチホルン	2	グロッケン	2
マーチングホルン	2	シンバル	1
テナートロンボーン	4	シンセサイザー	1
バストロンボーン	1	コンガ	1
ユーフォニウム	2	ボンゴ	1

## (階級、年齢別)

(平成25年4月1日現在)

階級別 所属別	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	32		2	1	14	11		4
20才～24才	2							2
25才～29才	3					1		2
30才～34才	7					7		
35才～39才	5				3	2		
40才以上	15		2	1	11	1		

(3) 音楽隊の活動状況

(平成24年度中)

派 遣 演 奏 等					
	合計	音楽隊 自主事業	消防関係	市関係	その他
回数	22回	11回	6回	2回	3回



「社会を明るくする運動街頭パレード」

## 防災センター関係



「ゴールデンウィーク 特別企画『防災カルタ大会』」

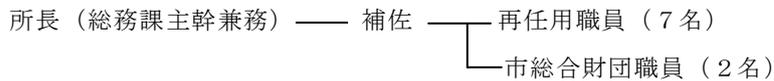
## 13 奈良市防災センター

奈良市防災センターは、国土庁（当時）の防災基地建設モデル事業として全国で10番目に国の補助を受け、平成5年9月から平成7年6月までの3カ年の継続事業として建設しました。

災害時には、情報処理の迅速かつ適正な運用や応急救護、住民の避難場所として活用し、また平常時には、防災PR活動や防災教育を行う拠点とする防災基地として、平成7年8月1日に運用を開始して以来、多数の来館者を迎え皆様に親しまれています。

### （1）防災センター

#### ア 組織



#### イ 設立

防災に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図り、もって地域社会の安全の確保に寄与することを目的に、平成7年7月1日に設立。

#### ウ 事業概要

奈良市防災センターの管理運営及び防災に関する知識と技術の普及事業を行うことにより、市民の防災意識の高揚を図る。

### （2）概要

#### ア 施設

所在地	奈良市八条五丁目 404 番地の 1
開館	平成 7 年 8 月 1 日
敷地面積	6,622.12 m <sup>2</sup> （奈良市消防局・南消防署併設庁舎と同一敷地内）
延床面積	3,021.37 m <sup>2</sup> 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
1 階	消火体験、煙避難体験、台風体験、地震体験、119番通報体験、ビル火災と避難方法、奈良市の防災体制、緊急地震速報展示装置、火災とその対処法、防災Q&A、防災センター事務室
2 階	研修室、視聴覚室、救急措置訓練室、図書室
3 階	消防局指令課・通信指令室、救急課、災害対策作戦室、コンピュータ室
4 階	多目的ホール、備蓄倉庫、無線機械室

イ 開館時間	午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分
ウ 休館日	月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、開館しその翌日が休館） 休日の翌日（その日が、土・日曜日及び休日にあたる場合は開館） 年末年始 12月28日から翌年1月4日まで
エ 入館料	無料

(3) 入館状況

(平成24年度中)

月	区分	団体数	人数	個人			合計
				大人	小人	小計	
4		29	636	213	456	669	1,305
5		35	838	237	453	690	1,528
6		45	1,488	236	430	666	2,154
7		47	1,168	302	404	706	1,874
8		43	1,037	473	725	1,198	2,235
9		48	1,418	227	459	686	2,104
10		53	1,840	179	380	559	2,399
11		44	1,277	176	395	571	1,848
12		18	383	165	338	503	886
1		21	425	160	353	513	938
2		32	852	198	403	601	1,453
3		37	659	282	575	857	1,516
合計		452	12,021	2,848	5,371	8,219	20,240

(4) 施設利用状況

(平成24年度中)

月	区分	研修室		視聴覚室		救急措置訓練室	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
4		4	116	10	213	9	78
5		9	343	16	448	11	202
6		5	333	16	539	13	253
7		4	193	22	633	22	403
8		7	376	25	891	17	448
9		10	621	20	743	10	191
10		9	319	30	1,452	13	160
11		4	175	21	696	7	101
12		4	219	5	72	5	51
1		2	185	8	165	5	44
2		6	301	9	352	15	243
3		4	114	17	501	10	139
合計		68	3,295	199	6,705	137	2,313



# 警 防 関 係



「消防合同訓練」

# 14 消防車両等の配備状況

(平成25年4月1日現在)

区分	署所	計	消防局	中央消防署			南消防署		西消防署		北消防署	東消防署		
				本署	佐保分署	南部分署	本署	西大寺分署	本署	富雄分署		本署	東部分署	月ヶ瀬分署
計		117	21	17	6	5	17	4	11	4	10	11	6	5
	ポンプ車	13		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
	水槽付ポンプ車	5				1			1		1	1	1	
	化学車	2		1			1							
	30m梯子車	1							1					
	35m梯子車	2		1							1			
	50m梯子車	1					1							
	高所救助放水車	1					1							
	I型救助工作車	2									1	1		
	II型救助工作車	2		1					1					
	III型救助工作車	1					1							
	電源車	1		1										
	普通型(2B型)救急車	2										1		1
	高規格救急車	12	1	1		1	2	1	2	1	1	1	1	
	災害対応特殊救急車	2		1	1									
	指令車	9	6	1					1			1		
	広報車	5	3				1				1			
	査察車	10	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
	バス	1	1											
	楽器搬送車	1	1											
	搬送車	4	1	1		1						1		
	支援車	2	2											
	輸送車	1					1							
	連絡車	2	2											
	原動機付自転車	16		2	1	1	3	1	2	1	1	2	1	1
	小型動力ポンプ	16	1	5	2		3		1		1	1	1	1
	軽四輪積載車	1			1									
	予防啓発車	1	1											
	燃料補給車	1	1											

(注) 中央消防署・南消防署・佐保分署の小型動力ポンプ数には、管轄内の社寺及びならまち分を含む。

## 15 消防水利状況

### (1) 消火栓

(平成25年4月1日現在)

	合 計	公 設	私 設	その他(簡水)
合 計	5,807	4,963	392	452
中央消防署	1,849	1,591	203	55
南消防署	1,335	1,215	120	0
西消防署	1,452	1,413	39	0
北消防署	509	480	29	0
東消防署	662	264	1	397

### (2) 防火水そう

(平成25年4月1日現在)

	公 設				私 設			
	有 蓋		無 蓋		有 蓋		無 蓋	
	40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上
合 計	503	41	131	0	600	38	33	9
中央消防署	124	13	12	0	186	14	7	2
南消防署	54	6	0	0	131	10	2	4
西消防署	115	11	0	0	166	12	3	1
北消防署	28	6	1	0	55	0	0	1
東消防署	182	5	118	0	62	2	21	1

### (3) その他の水利

(平成25年4月1日現在)

	た め 池	プ ー ル	河 川
合 計	199	99	26
中央消防署	43	32	7
南消防署	38	15	6
西消防署	22	22	2
北消防署	22	12	0
東消防署	74	18	11

## 16 消防相互応援協定締結状況

(平成25年4月1日現在)

協 定 名	締 結 先	締 結 年 月 日
奈良市・天理市・大和郡山市・生駒市 消防相互応援協定	天理市・生駒市・大和郡山市	昭和42年10月 1日
奈良市・相楽中部消防組合消防相互応援 協定	相楽中部消防組合	昭和56年 3月23日
奈良市・精華町消防相互応援協定	精華町	昭和58年11月10日
奈良県消防広域相互応援協定	県内市町村	平成 8年 5月 7日
東大阪市、生駒市及び奈良市消防相互 応援協定 (第二阪奈有料道路)	東大阪市・生駒市	平成 9年 4月22日
奈良県消防防災ヘリコプター支援協定	奈良県 (防災航空隊)	平成16年 4月 1日
伊賀市及び奈良市消防相互応援協定	伊賀市	平成17年 4月 1日
山辺広域行政事務組合及び奈良市消防 相互応援協定	山辺広域行政事務組合	平成17年 4月 1日
桜井市及び奈良市消防相互応援協定	桜井市	平成17年 4月 1日
宇陀広域消防組合及び奈良市消防相互 応援協定	宇陀広域消防組合	平成17年 4月 1日

## 通 信 関 係



「地震発生初動措置訓練」

# 17 通信施設の現況

## (1) 無線電話

(平成25年4月1日現在)

区分・局別	周波数 (MHz)	出力	計	局	中央署	南署	西署	北署	東署
基地局 ( )は前進基地局	市町村 1 151.21 市町村 2 153.31 県内 152.81	10W	17 (5)	6 (5)	3	2	2	1	3
固定局	全国 1 150.73 全国 2 148.75 全国 3 154.15 救急 147.76 (復信) 143.76 防災 158.35	10W	14	3	3	2	2	1	3
移動局 ( )は移動局可搬型		10W	93 (8)	23 (3)	18 (1)	15 (1)	12 (1)	9 (1)	16 (1)
携帯移動局	救急波を除く 全チャンネル	5W	22	6	2	5	2		7
	救急波を除く 全チャンネル	1W	19		6	5	6	1	1
	市町村 1 151.21 市町村 2 153.31 県内 152.81	1W	23	4	9	3	2	4	1
	署活系 UHF 1Ch 466.5 2Ch 466.5125 3Ch 466.775(防災波)	1W	117	10	30	22	19	12	24
県防災行政無線		0.1W	1	1					
市防災行政無線		10W	1	1					
救急車積載携帯電話		0.8W	18	3	4	3	3	1	4
位置管理用通信機			84	19	17	14	11	8	15

(2) 有線電話

(平成25年4月1日現在)

区分局別	計	局	中央署	南署	西署	北署	東署
火災専用電話(固定電話・IP電話等) 119番	10	10					
非常用119番受付	7	7					
携帯119番	2	2					
携帯119番転送回線	4	4					
一般加入電話	29	6(一般) 4(着信専用) 3(単独) 3(発信専用)	4	2	3	1	3
内線	184	79	30	22	19	13	21
テレガイド	14	14					
警察電話	1	1					
110番転送	1	1					
関西電力直通	1	1					
大阪ガス直通	1	1					
市役所直通	1	1					
水道局直通(緑ヶ丘浄水場)	2	2					
第二阪奈道路ホットライン	1	1					

(3) 119番着信回数

(平成24年中)

月	緊急性を要する通報							緊急性を要しない通報										
	総数	火災	救急	救助	警戒	水防	調査	病院問合せ	問合せ	相談	苦情	感謝	間違い	いたずら	回線試験	自動通報試験	訓練通報	その他
総数	33,727	127	15,472	85	123	29	17	9,657	3,177	187	14	26	1,199	286	242	353	549	2,184
1	3,267	11	1,411	7	10	0	0	1,097	296	16	1	3	112	20	9	23	34	217
2	2,864	7	1,307	5	9	0	3	847	296	10	1	3	84	21	13	23	31	204
3	2,691	9	1,240	6	11	0	0	775	267	13	0	1	86	16	4	24	42	197
4	2,832	10	1,294	7	8	0	2	810	274	15	2	3	102	20	10	36	32	207
5	2,724	9	1,188	5	6	0	0	811	213	18	0	1	94	32	10	31	37	269
6	2,335	6	1,056	5	5	0	0	622	180	12	1	2	96	28	15	28	55	224
7	2,933	7	1,342	5	11	1	0	777	272	18	3	1	115	30	37	21	44	249
8	2,847	9	1,303	8	17	4	1	796	294	16	2	3	120	22	35	21	28	168
9	2,529	7	1,101	7	14	24	1	757	259	11	2	2	79	26	25	23	50	141
10	2,641	13	1,289	9	7	0	0	678	266	16	1	4	91	27	26	39	63	112
11	2,829	20	1,409	5	17	0	3	708	271	22	0	0	101	26	35	44	68	100
12	3,235	19	1,532	16	8	0	7	979	289	20	1	3	119	18	23	40	65	96

(4) 電話別119番着信回数

(平成24年中)

月	総数	NTT固定		携 帯		I P		その他		携帯+IP	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	33,727	11,578	34.3	11,292	33.5	10,359	30.7	498	1.5	21,651	64.2
1	3,267	1,149	35.2	1,024	31.3	1,050	32.1	44	1.3	2,074	63.5
2	2,864	1,007	35.2	919	32.1	883	30.8	55	1.9	1,802	62.9
3	2,691	940	34.9	917	34.1	789	29.3	45	1.7	1,706	63.4
4	2,832	998	35.2	958	33.8	821	29.0	55	1.9	1,779	62.8
5	2,724	894	32.8	914	33.6	862	31.6	54	2.0	1,776	65.2
6	2,335	810	34.7	792	33.9	695	29.8	38	1.6	1,487	63.7
7	2,933	982	33.5	1,031	35.2	884	30.1	36	1.2	1,915	65.3
8	2,847	981	34.5	979	34.4	858	30.1	29	1.0	1,837	64.5
9	2,529	868	34.3	885	35.0	751	29.7	25	1.0	1,636	64.7
10	2,641	912	34.5	889	33.7	809	30.6	31	1.2	1,698	64.3
11	2,829	954	33.7	963	34.0	868	30.7	44	1.6	1,831	64.7
12	3,235	1,083	33.5	1,021	31.6	1,089	33.7	42	1.3	2,110	65.2

(5) テレフォンガイド利用数

(平成24年中)

計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
24,540	1,574	1,662	2,082	3,002	1,939	1,827	2,027	1,876	1,837	1,923	2,510	2,281

(6) 月別気象状況

①観測場所 (奈良市消防局)

(平成24年中)

区分 月別	気温 (°C)			湿度 (%)			風速 (m/s)			降水量 (mm)			気圧 (hpa)		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1月	3.7	10.8	-2.8	79.6	100.0	34.5	2.6	20.2	西南西	28.5	22.0	4	1011.4	1024.5	1000.9
2月	3.4	12.0	-4.9	88.0	100.0	31.2	2.8	25.3	静穏	90.5	29.0	8	1010.6	1021.4	995.0
3月	7.6	21.0	-1.5	82.9	100.0	19.7	2.8	25.9	静穏	152.0	57.0	13	1008.7	1021.3	990.5
4月	13.9	30.7	0.1	85.0	100.0	8.3	2.7	31.0	静穏	48.0	21.0	13	1006.7	1019.5	981.1
5月	18.4	29.4	6.4	100.0	100.0	99.9	2.7	19.9	北北東	27.0	7.5	10	1002.7	1012.8	987.0
6月	22.1	31.6	15.4	87.8	100.0	36.1	2.5	24.1	南南東	236.5	71.5	12	1000.4	1008.9	970.3
7月	27.3	37.7	18.1	74.3	97.9	24.2	2.0	14.7	南南東	135.5	36.0	10	1000.6	1008.5	988.9
8月	28.5	37.6	20.8	69.8	98.0	28.1	2.3	17.1	静穏	165.0	65.5	8	1003.6	1010.2	995.1
9月	25.0	34.7	16.7	75.4	97.9	35.1	2.0	23.2	静穏	243.5	99.5	14	1005.0	1012.3	983.4
10月	17.5	27.6	8.0	75.9	98.0	27.5	1.9	14.4	静穏	90.5	27.0	7	1007.8	1017.6	995.3
11月	10.6	19.7	1.1	76.9	98.4	33.8	2.3	17.3	南南東	80.5	25.0	8	1008.3	1019.5	990.8
12月	4.8	14.4	-2.1	76.3	98.6	25.4	2.6	21.7	西南西	77.5	27.0	8	1010.7	1023.7	992.9
平均	15.2	25.6	6.3	81.0	99.1	33.7	2.4	21.2		114.6	41.1	10	1006.4	1016.7	989.3

②観測場所（東消防署）

（平成24年中）

区分 月別	気温（℃）			湿度（％）			風速（m/s）			降水量（mm）			気圧（hpa）		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1月	0.7	8.2	-5.5	85.0	100.0	18.5	2.5	20.7	西北西	4.5	28.0	8	962.9	974.9	952.5
2月	0.5	12.4	-10.3	84.2	100.0	33.2	2.4	18.1	西北西	96.5	35.0	11	962.0	972.4	947.8
3月	4.7	17.8	-5.2	82.3	100.0	15.6	2.4	19.3	西北西	136.0	31.5	15	961.0	972.6	943.8
4月	10.8	26.6	-3.7	78.2	100.0	5.0	2.3	23.7	北	76.0	18.0	15	960.3	971.0	936.9
5月	14.9	24.3	2.0	78.0	100.0	20.0	2.2	20.4	北	36.0	7.5	12	957.0	966.1	942.2
6月	18.7	27.0	11.4	86.4	100.0	38.1	2.2	24.0	東	217.5	52.0	14	955.5	963.1	925.7
7月	23.7	32.3	15.1	88.2	98.4	31.6	1.7	21.2	北	201.5	45.5	13	956.5	963.8	944.0
8月	24.5	32.9	16.5	86.3	98.5	33.0	1.8	14.4	東	122.5	52.0	10	959.6	965.7	952.0
9月	21.4	29.3	12.1	88.8	98.7	41.8	1.5	18.8	北	252.5	116.0	15	960.4	967.1	938.1
10月	14.1	23.9	3.7	88.7	98.8	28.3	1.4	18.2	北	121.0	39.0	8	962.0	971.0	950.4
11月	7.6	16.1	-2.3	89.6	98.8	36.8	1.9	18.1	西北西	77.0	21.0	9	961.2	971.5	944.8
12月	2.2	14.4	-4.9	88.6	98.9	40.4	2.6	20.6	西北西	63.5	18.0	15	962.4	974.8	945.9
平均	12.0	22.1	2.4	85.4	99.3	28.5	2.1	19.8		117.0	38.6	12	960.1	969.5	943.7

(7) 通信施設系統図

(平成25年4月1日現在)

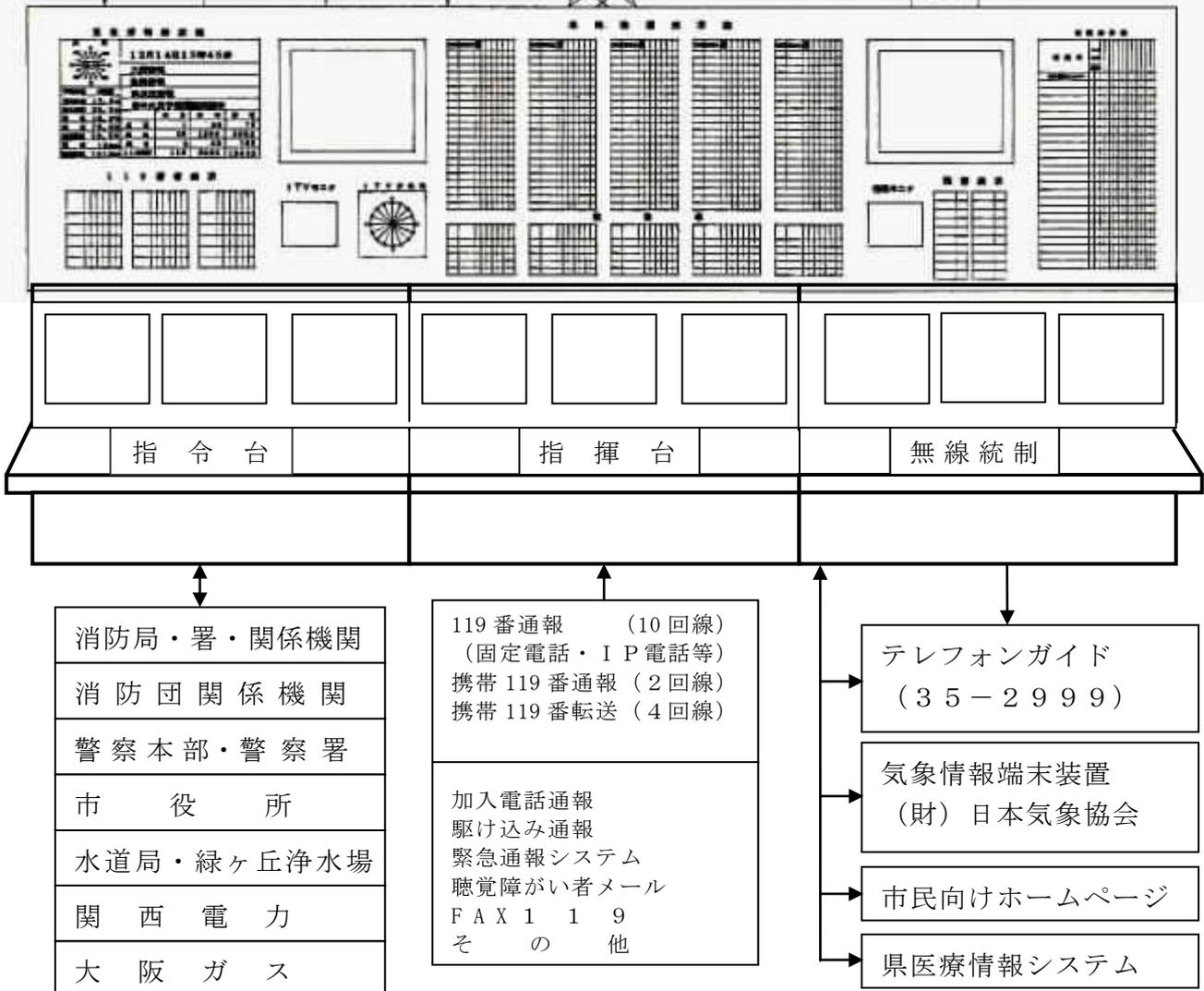
(前進基地局)  
 一体山・都祁・柳生・第二阪奈2局

基地局	17局
(前進基地局)	(5局)
固定局	14局
10W移動局	93局
(可搬型)	(8局)
1W・5W携帯移動局	64局
署活系携帯移動局	117局
救急車積載携帯電話	18台
位置管理用通信機	84台

- 中央消防署
- 南部分署
- 佐保分署
- 南消防署
- 西大寺分署
- 西消防署
- 富雄分署
- 北消防署
- 東消防署
- 東部分署
- 月ヶ瀬分署

防災行政無線

- 音声指令回線
- DATA 指令回線
- 消防電話回線
- 業務系通信網



# 救急関係



「救急フェア」

## 18 救急概要

平成24年中の救急出場件数は16,313件で前年と比べ487件増加し、搬送人員は14,998人となっております。一年間で市民約22.4人に1人の割合で搬送したことになります。

救急出場件数を事故別に分類するとトップに急病10,274件、続いて一般負傷2,600件、交通事故1,404件の順となっており、この3つの種別だけで全体の88%を占めています。

当市においては、これらの救急事案に対処するため、平成4年度から救急高度化推進事業として最新の資器材と優れた救急隊員をもって、高規格救急車14台、救急救命士46名と普通救急車2台を配置、また平成22年10月よりドクターカーの運用を開始し、あらゆる救急事故発生に備え市民の救命率向上を図るために万全の体制を期しております。



「ドクターカー」

## 19 救急資器材

(平成25年1月1日現在)

分類	品名	分類	品名
観察用資器材	体温計	固定搬送用資器材	バックボード
	血圧計		ショートボード
	血中酸素飽和度測定器		ヘッドイモビタイザー
	心電図電送装置		頸椎脊椎固定搬送用具
	聴診器		
	心電計		
	ペンライト		
	呼気測定器		
呼吸循環管理用資器材	自動式人工呼吸器一式	消毒用資器材	紫外線殺菌灯
	手動式人口呼吸器一式		高圧蒸気滅菌消毒器
	酸素吸入器一式		手指消毒器
	自動式マッサージ器		煮沸消毒器
	吸引器		噴霧消毒器
	気管内チューブ		防塵マスク
	経鼻エアウェイ	通信用資器材	携帯・自動車電話
	ラリングアルマスク		ファクシミリ
	バイトブロック		車載無線機
	ツーウェイチューブ		携帯無線機
	開口器		
	舌圧子		
	喉頭鏡	救出用資器材	指輪切断用カッター
	マギール鉗子		救命吹浮環
	自動体外式除細動器		ロープ(8mm×50m)
	ショックパンツ		金てこ(バール、万能斧)
輸液セット	シートベルトカッター		
医薬品(アドレナリン)			
心肺蘇生用背板			
創傷等保護用資器材	頸部固定副子	その他	ガーゼ槽
	空気圧副子		薬品箱
	梯状副子		膿盆
	陰圧式固定具		汚物缶
	足首・手首固定ベルト		手袋
	三角巾		マスク
	包帯		感染防止衣
	滅菌ガーゼ		洗面器
	救急絆創膏		臍帯クリップ
	圧力計付止血帯		各種包帯
	エスマルヒ止血帯		ネット包帯
	多目的止血帯		救急カバン
	止血帯鉗子		保安帽
	熱傷処置キット		ピンセット
保温搬送用資器材	メインストレッチャー	万能はさみ	
	スクープストレッチャー	在宅療法継続用資器材	
	布担架	信号灯	
	枕	懐中電灯	
	ビニールシート	警笛	
	毛布	ハンドサーチライト	
	タオルケット	夜光チョッキ	
	保温用アルミシート	トリアージタグ	

## 20 救急概況（前年との比較）

（平成24年中）

区 分		年 別		
		平成24年	平成23年	比較（△減）
出場件数		16,313	15,826	487
事故種別	火災	37	36	1
	自然災害	3	0	3
	水難	5	2	3
	交通	1,404	1,457	△ 53
	労働災害	95	130	△ 35
	運動競技	69	99	△ 30
	一般負傷	2,600	2,375	225
	加害	75	70	5
	自損行為	163	193	△ 30
	急病	10,274	9,929	345
	転院搬送	1,465	1,444	21
	医師搬送	96	78	18
	その他	27	13	14
救急件数		14,847	14,342	505
搬送人員（合計）		14,998	14,481	517
1ヵ月平均出場件数		1359.4	1318.8	40.6
1日平均出場件数		44.6	43.4	1.2

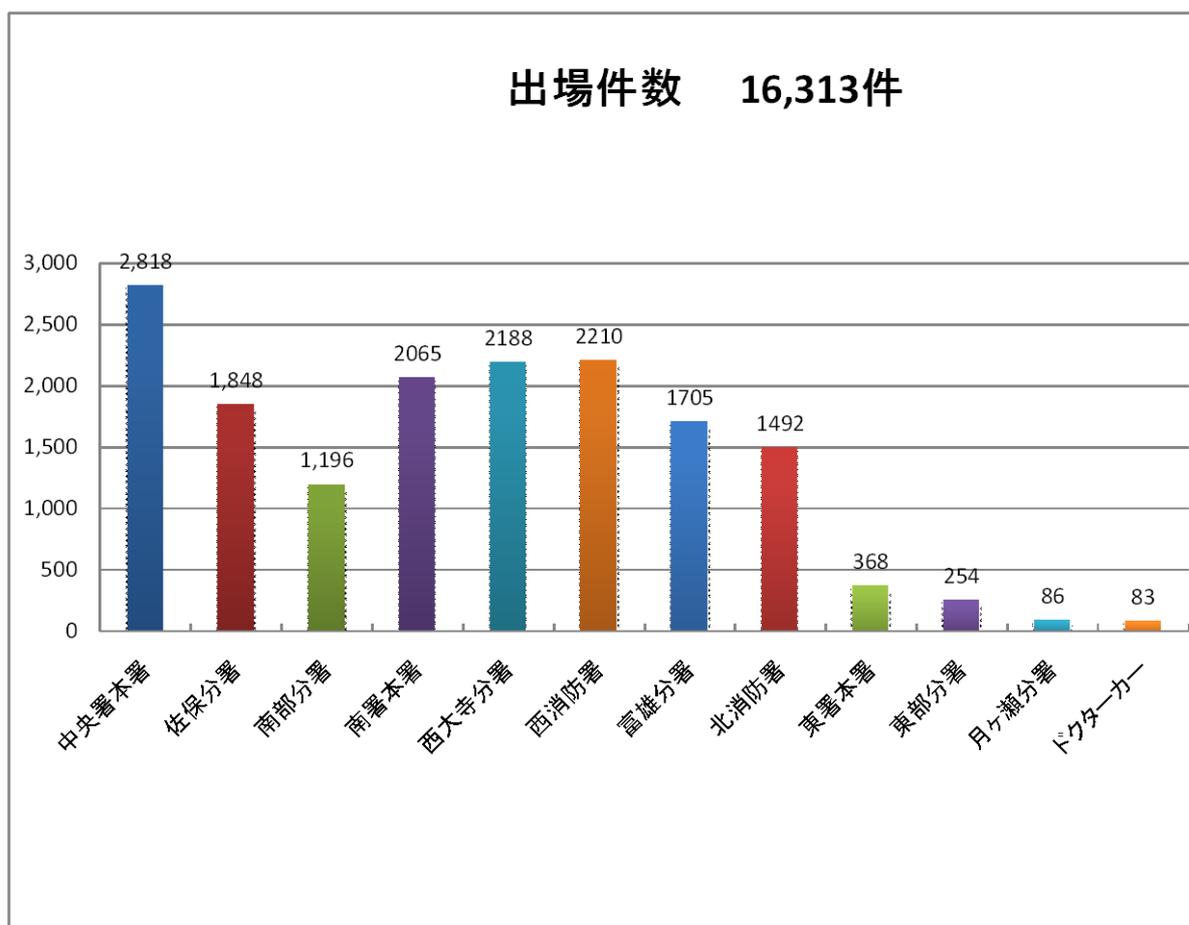
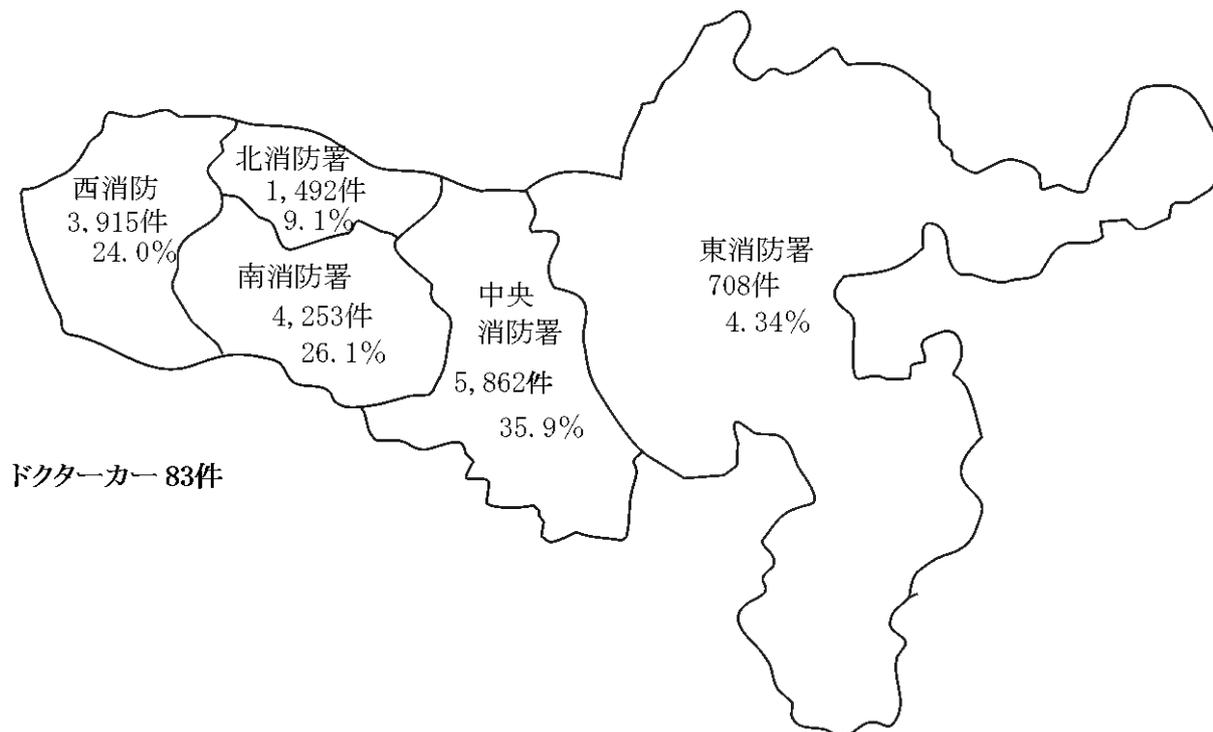
21 署別救急状況

(平成24年中)

署所別 区分	計	消防局 (ドクターカー)	中央消防署			南消防署		西消防署		北消防署	東消防署			
			本署	佐保	南	本署	西大寺	本署	富雄		本署	東部	月ヶ瀬	
出場件数	16,313	83	2,818	1,848	1,196	2,065	2,188	2,210	1,705	1,492	368	254	86	
事故種別	火災	37	4	8	3	3	4	7	5	1	1	1		
	自然災害	3		2		1								
	水難	5			1	3	1							
	交通	1,404		277	141	138	251	168	140	149	105	50	26	9
	労働災害	95	1	12	7	10	11	10	12	8	12	6	3	3
	運動競技	69		5	12	3	3	15	11	3	8	4	5	
	一般負傷	2,600	3	469	322	179	256	349	381	270	246	61	50	14
	加害	75		21	6	11	14	7	7	4	4		1	
	自損行為	163	1	24	17	19	24	19	18	12	22	4	3	
	急病	10,274	4	1,772	1,200	764	1,208	1,335	1,443	1,119	982	240	155	52
	その他	1,588	74	284	133	68	291	280	191	135	112	2	10	8
救急件数	14,846	9	2,584	1,663	1,110	1,895	1,962	2,030	1,579	1,360	338	240	76	
搬送人員(男)	7,637	5	1,326	821	572	1,036	1,005	1,005	798	675	214	143	37	
搬送人員(女)	7,361	4	1,272	854	570	891	978	1,035	795	691	130	99	42	
搬送人員(合計)	14,998	9	2,598	1,675	1,142	1,927	1,983	2,040	1,593	1,366	344	242	79	
不搬送件数	1,467	74	234	185	86	170	226	180	126	132	30	14	10	
一ヶ月平均 出場件数	1,359.4	6.9	234.8	154.0	99.7	172.1	182.3	184.2	142.1	124.3	30.7	21.2	7.2	
一日平均 出場件数	44.6	0.2	7.7	5.0	3.3	5.6	6.0	6.0	4.7	4.1	1.0	0.7	0.2	

## 22 署別救急件数

(平成24年中)



## 23 月別救急状況

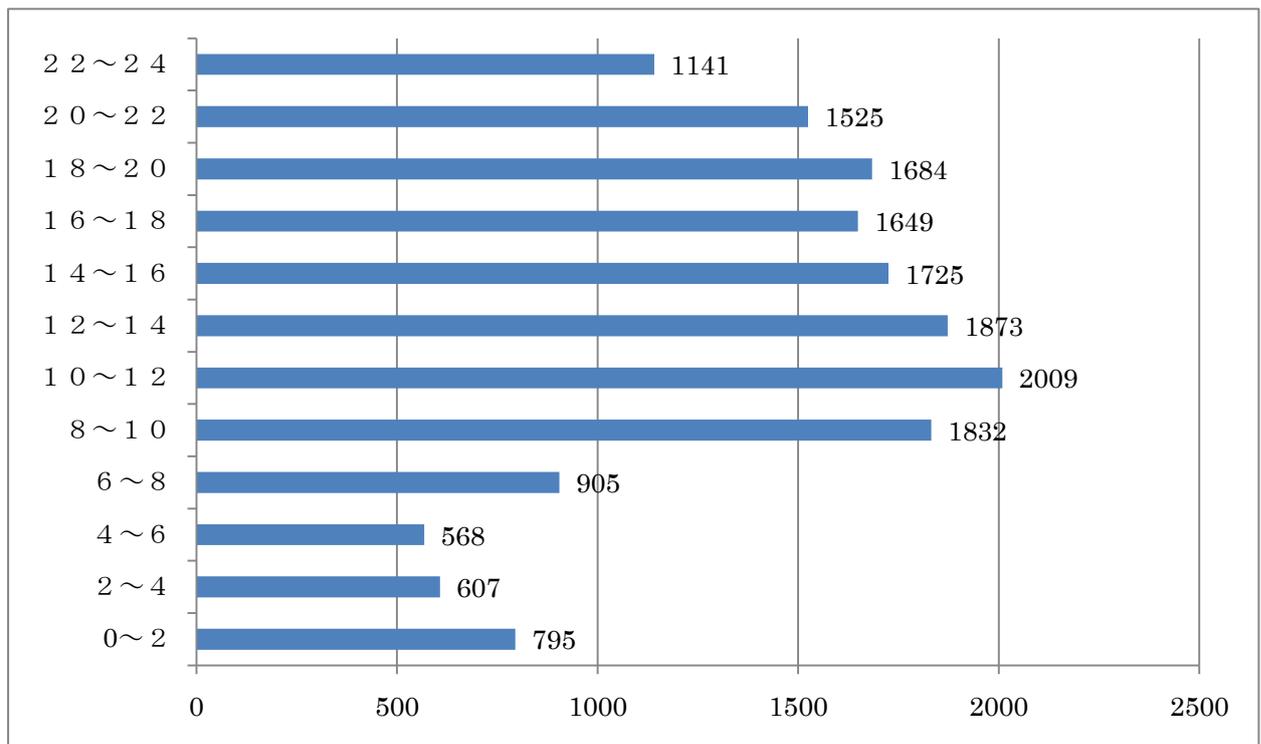
(平成24年中)

月別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	16,313	37	3	5	1,404	95	69	2,600	75	163	10,274	1,588
	搬送人員(男)	7,637	9	2		834	78	66	1,121	32	45	4,676	774
	搬送人員(女)	7,361	10	1	2	567	17	11	1,284	30	72	4,672	695
	搬送人員(合計)	14,998	19	3	2	1,401	95	77	2,405	62	117	9,348	1,469
1月	出場件数	1,497	4			112	5		213	8	14	996	145
	搬送人員(男)	710				58	4		89	2	5	478	75
	搬送人員(女)	668	2			45	1		112	5	7	434	62
	搬送人員(合計)	1,378	2			103	5		200	7	12	912	137
2月	出場件数	1,366	1		1	96	5	8	215	6	14	867	153
	搬送人員(男)	611				60	5	9	92	2	5	367	71
	搬送人員(女)	620			1	34			105	3	8	400	69
	搬送人員(合計)	1,231			1	94	5	9	197	5	13	767	140
3月	出場件数	1,301	8		1	112	7	5	193	5	17	831	122
	搬送人員(男)	613	6			66	5	4	85	3	4	380	60
	搬送人員(女)	571	2			43	2	2	93	2	6	372	49
	搬送人員(合計)	1,184	8			109	7	6	178	5	10	752	109
4月	出場件数	1,373	4	2		107	7	6	239	4	14	853	138
	搬送人員(男)	672	1	1		65	7	5	108	1	6	408	70
	搬送人員(女)	588		1		49		2	112	1	5	359	59
	搬送人員(合計)	1,260	1	2		114	7	7	220	2	11	767	129
5月	出場件数	1,247	3			121	9	4	191	6	14	776	123
	搬送人員(男)	598	1			62	6	3	90	1	2	369	64
	搬送人員(女)	534	1			51	3	1	86	1	8	329	54
	搬送人員(合計)	1,132	2			113	9	4	176	2	10	698	118
6月	出場件数	1,117			1	117	8	1	179	8	9	676	118
	搬送人員(男)	526				72	7	1	79	4	4	297	62
	搬送人員(女)	517				48	1		91	4	4	318	51
	搬送人員(合計)	1,043				120	8	1	170	8	8	615	113
7月	出場件数	1,427	3		1	125	6	13	193	7	9	946	124
	搬送人員(男)	670				75	5	14	87	3	4	427	55
	搬送人員(女)	654	2			48	1	1	92	4	3	446	57
	搬送人員(合計)	1,324	2			123	6	15	179	7	7	873	112
8月	出場件数	1,393	4			117	3	5	230	2	16	870	146
	搬送人員(男)	628	1			66	1	6	90	1	3	381	79
	搬送人員(女)	668	1			54	2		120	1	5	432	53
	搬送人員(合計)	1,296	2			120	3	6	210	2	8	813	132
9月	出場件数	1,152	1	1		116	12	5	201	6	10	684	116
	搬送人員(男)	535		1		82	11	6	82	3	3	298	49
	搬送人員(女)	538				44	1		101	2	6	324	60
	搬送人員(合計)	1,073		1		126	12	6	183	3	9	622	109
10月	出場件数	1,370	1		1	144	10	11	225	10	17	825	126
	搬送人員(男)	640				79	8	9	100	7	3	369	65
	搬送人員(女)	634			1	59	2	2	116	2	9	391	52
	搬送人員(合計)	1,274			1	138	10	11	216	9	12	760	117
11月	出場件数	1,468	4			112	12	3	257	4	14	924	136
	搬送人員(男)	672				77	9	4	110	1	2	417	52
	搬送人員(女)	679	1			35	3	2	129	1	4	430	74
	搬送人員(合計)	1,351	1			112	12	6	239	2	6	847	126
12月	出場件数	1,602	4			125	11	6	265	9	15	1,026	141
	搬送人員(男)	762				72	10	3	110	4	4	485	72
	搬送人員(女)	690	1			57	1	1	127	4	7	437	55
	搬送人員(合計)	1,452	1			129	11	6	237	8	11	922	127

## 24 時間別救急状況

(平成24年中)

事故種別 時間	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他
計	16,313	37	3	5	1,404	95	69	2,600	75	163	10,274	1,465	96		27
0～2	795	2			60	2		104	9	16	570	31			1
2～4	607	2			27			67	6	10	476	13			6
4～6	568	2			30	4		66	11	6	430	17			2
6～8	905	1		1	71	5		127	1	11	676	11			1
8～10	1,832	6		1	182	15	1	277	5	10	1,110	202	21		2
10～12	2,009	2		1	156	16	13	333	2	12	1,124	316	30		4
12～14	1,873	2		1	142	19	14	298	3	10	1,042	320	18		4
14～16	1,725	4			153	14	22	300	3	14	1,003	193	19		
16～18	1,649	7	2		204	11	11	281	4	21	1,023	142	8		4
18～20	1,684	2	1	1	187	6	3	310	14	21	1,023	114			2
20～22	1,525	4			123	3	4	263	4	23	1,023	69			
22～24	1,141	3			69		1	174	13	9	834	37			1



25 傷病程度別搬送人員

(平成24年中)

区分	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	傷病程度												
計		14,998	19	3	2	1,401	95	77	2,405	62	117	9,348	1,469
	死亡	184			1	9	1		14		2	157	
	重症	1,070	3	1	1	51	9	1	175		11	524	294
	中等症	6,845	8	2		206	35	16	763	15	60	4,644	1,096
	軽傷	6,895	8			1,134	50	60	1,453	47	44	4,020	79
	その他	4				1						3	
新生児	死亡												
	重症	13											13
	中等症	37										3	34
	軽傷	3										3	
	その他												
乳幼児	死亡	1										1	
	重症	12							1			1	10
	中等症	104							10			64	30
	軽傷	643				42			188			406	7
	その他	1				1							
少年	死亡												
	重症	6				1			1				4
	中等症	86				15		4	18			34	15
	軽傷	514				159	1	27	95	4	4	218	6
	その他												
成人	死亡	25				3	1		1		1	19	
	重症	256	1			31	8	1	12		9	104	90
	中等症	1,969	6			140	29	12	118	14	53	1,252	345
	軽傷	3,029	4			738	43	32	371	33	35	1,742	31
	その他	2										2	
老人	死亡	158			1	6			13		1	137	
	重症	783	2	1	1	19	1		161		2	419	177
	中等症	4,649	2	2		51	6		617	1	7	3,291	672
	軽傷	2,706	4			195	6	1	799	10	5	1,651	35
	その他	1										1	

26 救急隊員の行った応急処置回数

(平成24年中)

事故種別	処置	計	止 血	固 定	人 工 呼 吸	胸 骨 圧 迫	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	軌 道 確 保	気 管 挿 管	保 温	被 覆	在 宅 医 療	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	血 圧 測 定	心 音 等 の 聴 取	血 中 酸 素 測 定	心 電 図
	程度																			
計		42,328	616	446	15		309	3,095	428	28	2,199	1,232	16	31	125	116	14,117	1,252	14,765	3,538
	死亡	1,112	3	13	1		172	163	160	13	33	5		15	58	56	10	119	140	151
	重症	4,231	26	71	13		136	642	191	15	207	34	2	16	66	58	949	218	1,035	552
	中等症	19,604	122	182	1		1	1,898	66		1,083	240	12		1	2	6,676	614	6,780	1,926
	軽傷	17,371	464	180				391	11		875	952	2				6,480	300	6,808	908
	その他	10	1					1			1	1					2	1	2	1
急病	死亡	943	1		1		146	138	137	10	27	2		15	51	52	9	103	121	130
	重症	2,388	2	1	9		102	399	155	7	111	2	2	12	53	45	458	148	512	370
	中等症	13,638	9	18	1			1,467	55		777	31	12			1	4,585	472	4,629	1,581
	軽傷	9,779	51	5				345	10		586	29	2				3,756	204	3,984	807
	その他	10	1					1			1	1					2	1	2	1
交通	死亡	63	1	9			8	9	7	1	2	2			3	1	1	5	6	8
	重症	278	11	32			6	31	10		19	13			2	2	48	23	51	30
	中等症	718	39	77				18			29	81					205	42	204	23
	軽傷	2,893	106	104				8			96	286					1,103	54	1,124	12
	その他																			
一般負傷	死亡	73		12			14	12	12	2	2				1			8	9	12
	重症	588	10	22	2		21	47	20	5	26	14		1	7	8	162	28	172	43
	中等症	2,048	58	64				73	7		114	98				1	751	45	761	76
	軽傷	3,942	270	59				25	1		157	569					1,342	36	1,416	67
	その他																			
その他	死亡	33	1	3			4	4	4		2	1			3	3		3	4	1
	重症	977	3	16	2		7	165	6	3	51	5		3	4	3	281	19	300	109
	中等症	3,200	16	23			1	340	4		163	30			1		1,135	55	1,186	246
	軽傷	757	37	12				13			36	68					279	6	284	22
	その他																			

## 27 救急救命士による特定行為実施状況

(平成24年中)

事故種別 応急救置	急病					交通事故					一般負傷					その他					合計				
	死 亡	重 症	中 等 症	軽 傷	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 傷	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 傷	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 傷	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 傷	そ の 他
気道確保	76	53	0	0	0	2	2	0	0	0	5	10	0	0	0	2	2	0	0	0	85	67	0	0	0
気管挿管	10	7	0	0	0	1	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	3	0	0	0	13	15	0	0	0
静脈路確保 (輸液)	51	53	0	0	0	3	2	0	0	0	1	7	0	0	0	3	4	1	0	0	58	66	1	0	0
薬剤投与	52	45	1	0	0	1	2	0	0	0	0	8	1	0	0	3	3	0	0	0	56	58	2	0	0
合計	189	158	1	0	0	7	6	0	0	0	8	30	1	0	0	8	12	1	0	0	212	206	3	0	0

## 28 診療科目別搬送人員

(平成24年中)

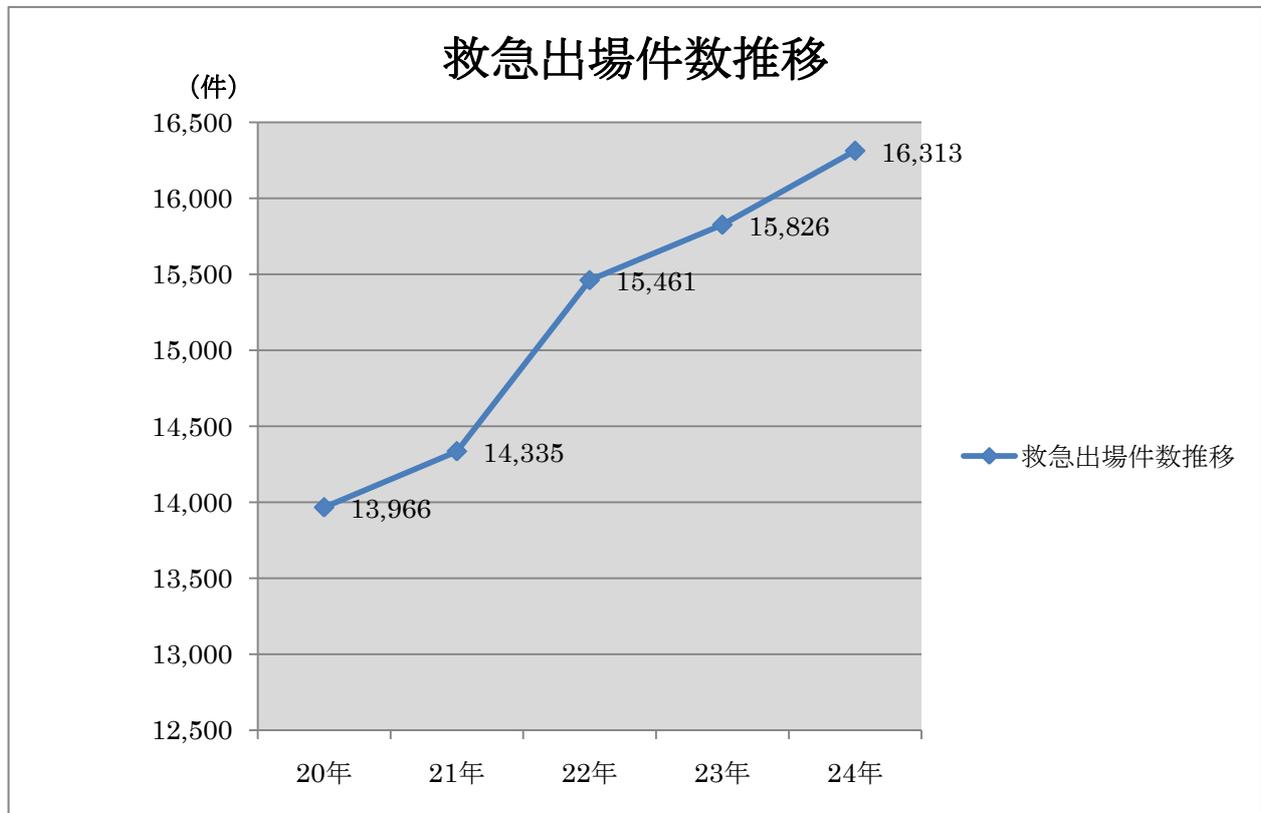
診療科目別 傷病程度別	計	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	脳 外 科	泌 尿 器 科	産 科	眼 科	耳 鼻 科	そ の 他
計	14,998	5,560	728	1,107	2,187	1,510	89	187	13	90	3,527
死亡	184	89		4			1				90
重症	1,070	261	19	18	170	123	4	9			466
中等症	6,845	3,040	144	259	801	711	44	121	2	17	1,706
軽傷	6,895	2,168	565	826	1,215	676	40	57	11	73	1,264
その他	4	2			1						1



「救急救命士特定行為訓練」

29 過去5ヵ年の事故別救急状況

年別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成24年	出場件数	16,313	37	3	5	1,404	95	69	2,600	75	163	10,274	1,588
	搬送人員	14,998	19	3	2	1,401	95	77	2,405	62	117	9,348	1,469
平成23年	出場件数	15,826	36		2	1,457	130	99	2,375	70	193	9,929	1,535
	搬送人員	14,481	11		2	1,459	127	105	2,238	59	145	8,887	1,448
平成22年	出場件数	15,461	30	1	2	1,508	91	103	2,327	91	164	9,677	1,467
	搬送人員	14,309	6	1	1	1,508	90	111	2,180	80	113	8,804	1,415
平成21年	出場件数	14,335	37			1,539	110	94	2,140	82	206	8,786	1,341
	搬送人員	13,288	14			1,533	109	101	1,980	67	160	8,010	1,314
平成20年	出場件数	13,966	32		4	1,451	103	78	2,172	70	209	8,450	1,397
	搬送人員	12,939	14		2	1,477	101	84	2,016	64	147	7,647	1,521



# 救助關係



「高度救助用資機材訓練」

### 30 救助概要

平成24年中の救助出動件数は134件で、うち79件の救助活動により、79名を救助しています。

消防機関の行う救助活動は、近年、都市化の進展に伴い、災害の態様は複雑多様化・大規模化の傾向を強めており、救助事象における活動は複雑多岐にわたるものとなり、救助における高度な知識と技術が要求されるものとなっています。

当市の救助体制は、南消防署に高度な救助資機材を導入した高度救助隊、中央消防署に特別救助隊、西・北・東各消防署に救助隊を配置し、熟練された隊員により、あらゆる災害に対処し、市民の安全・安心に期しています。

また、国際消防救助隊員として6名の隊員を総務省消防庁に登録しており、海外での大規模災害に備え、各種研修への参加をはじめ、あらゆる想定訓練・教養を実施し資質向上に努めています。



「奈良県消防長会消防救助技術指導会」

### 31 高度救助用資機材

高度救助隊・特別救助隊に配置している救助工作車Ⅱ・Ⅲ型に、ファイバースコープ等の探索機、熱画像直視装置等の高度な資機材を積載し、大地震で多発する崩壊現場に対応するため、地震警報器を新たに導入するなど装備の充実を図っております。

資機材名	特 長
画像探索機（Ⅰ型） （ファイバースコープ）	生き埋め現場でカメラを空隙内に差込探索する。（ケーブルが自由自在に曲がる。Ⅱ型と比較して焦点距離が短い。）
画像探索機（Ⅱ型）	倒壊ビルの壁に穴を開けカメラを差込、室内等を探索する。（棒カメラを差込、Ⅰ型と比較して焦点距離が長く全体を観察出来る。）
水中探査装置	水難救助現場等、水中にカメラを入れ検索する。
地中音響探索機	地中聴音機で閉鎖された遭難者のノック信号を聞いて遭難者の位置を確認する。
電磁波探査装置	地震や土砂災害などで倒壊した建物や土砂などの下敷きになっている生存者を探索する。
熱画像直視装置	赤外線カメラである。暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
夜間暗視装置	超高感度暗視スコープで暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
地震警報器	軽量かつコンパクトでどこでも使用できるもので、地震の初期微動を検知し、大きな揺れになる前にいち早く警報を発するため、隊員等の安全管理に必要である。
ダイヤモンドチェンソー	コンクリート等を切断することができ、倒壊ビル等の救助活動に必要である。
充電式鉄線カッター	バッテリーを電源とするため、倒壊ビル等の狭隘な現場での移動及び操作が容易である。
小型マット型空気ジャッキ	小さな隙間に挟まれた救助対象者を救出するもので、従前の重装備に比べ軽量化になっている。
携帯用コンクリート破壊器具	油圧、空圧、空気式器具の使用できない現場での削岩破壊に使用する携帯器具である。
携帯用救助器具	救助作業は徒歩による移動が多いため必要な救助器具（オノ、金テコ、ショベル他）を携帯用に軽量化したもの。
救助用支柱器具	倒壊した建物等に閉じ込められた救助対象者を救助するために柱等支えるもので、空気を用いて遠隔操作で伸縮できる。

32 救助資機材

(平成25年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名
一般救助用器具	かぎ付はし 三連はし 金属製折たたみはし ワイヤはし 空気式救助マツト 救命索発射銃 救助用縛帯架 ロープ 滑車	呼吸保護用器具	空気呼吸器（予備ボンベを含む。） 空気補充用ボンベ 酸素呼吸器（予備ボンベを含む。） 簡易呼吸器 防塵マスク 送排風機
	重量物排除用器具	隊員保護用器具	革手袋 耐電手袋 安全メガネ 防塵警報器 防塵マスク 防陽圧式化学防護服 耐熱服 放射線防護服（個人用線量計を含む。） 耐電衣 耐電ズボン 耐電長靴 防毒衣
切断用器具	油圧切断機 エンジンカッタ ガス溶断器 チェーンソー 鉄線カッタ 空気鋸 大型油圧切断機 空気切断機 コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	水難救助用器具	潜水器具一式 救命胴衣 救水中投光器 救命浮環 救命ボート 救船外機
破壊用器具	万能斧 ハンマ 携帯用コンクリート破壊器具 削岩機 ハンマドリル	測定用器具	可燃性ガス測定器 有毒ガス測定器 酸素濃度測定器 放射線測定器 携帯型生物剤検知装置 携帯型化学剤検知機 化学剤検知紙
救助用器具	登山器具一式 バスケット担架	その他の救助用器具	投光器一式 携帯拡声器 携帯無線機 応急処置用セット その他の携帯用救助工具一式 緩降機

33 救助概況（前年との比較）

区 分		年 別		比 較 △ 減
		平成24年	平成23年	
出 動 件 数		134	109	25
事 故 種 別	火 建 物	3	4	△ 1
	災 建 物 以 外	1	0	1
	交 通	47	43	4
	水 難	10	4	6
	自 然 災 害	0	0	0
	機 械	1	2	△ 1
	建 物	41	25	16
	ガ ス ・ 酸 欠	0	0	0
	破 裂	0	0	0
	そ の 他	31	31	0
	活 動 件 数		79	74
救 助 人 員		79	75	4
1 ヲ月平均出動件数		11.2	9.1	2.1

34 署別救助出動状況

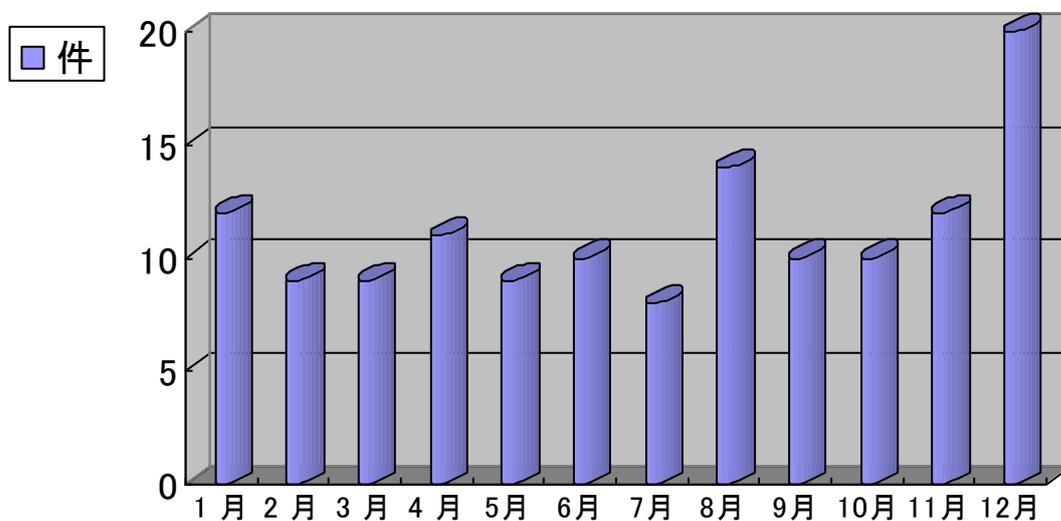
(平成24年中)

区分	事故種別	計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建	建								
			物	物 以 外								
計	出動件数	134	3	1	47	10	0	1	41	0	0	31
	活動件数	79	3	1	26	8	0	1	34	0	0	6
	救助人員	79	3	1	26	8	0	1	35	0	0	5
	活動台数	138	4	2	51	19	0	3	44	0	0	15
	活動人員	536	22	7	204	71	0	11	171	0	0	50
中央 消防署	出動件数	46	1	1	15	5	0	1	14	0	0	9
	活動件数	28	1	1	7	5	0	1	10	0	0	3
	救助人員	27	1	1	7	5	0	1	10	0	0	2
	活動台数	56	2	2	15	11	0	3	13	0	0	10
	活動人員	205	8	7	58	43	0	11	47	0	0	31
南 消防署	出動件数	29	1	0	7	3	0	0	11	0	0	7
	活動件数	18	1	0	3	2	0	0	11	0	0	1
	救助人員	18	1	0	3	2	0	0	11	0	0	1
	活動台数	30	1	0	6	7	0	0	15	0	0	1
	活動人員	115	5	0	27	23	0	0	57	0	0	3
西 消防署	出動件数	37	1	0	7	2	0	0	15	0	0	12
	活動件数	20	1	0	4	1	0	0	12	0	0	2
	救助人員	21	1	0	4	1	0	0	13	0	0	2
	活動台数	31	1	0	10	1	0	0	15	0	0	4
	活動人員	133	9	0	40	5	0	0	63	0	0	16
北 消防署	出動件数	12	0	0	8	0	0	0	1	0	0	3
	活動件数	6	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0
	救助人員	6	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0
	活動台数	8	0	0	7	0	0	0	1	0	0	0
	活動人員	34	0	0	30	0	0	0	4	0	0	0
東 消防署	出動件数	10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0
	活動件数	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	救助人員	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	活動台数	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0
	活動人員	49	0	0	49	0	0	0	0	0	0	0

35 月別救助出動状況

(平成24年中)

区分 月別	出 動 件 数	事 故 種 別										活 動 件 数	救 助 人 員
		火 災		交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他		
		建 物	建 物 以 外										
計	134	3	1	47	10	0	1	41	0	0	31	79	79
1月	12	2	0	5	0	0	0	4	0	0	1	8	8
2月	9	0	0	4	2	0	0	2	0	0	1	5	5
3月	9	0	0	3	1	0	0	4	0	0	1	6	6
4月	11	0	0	3	1	0	0	4	0	0	3	7	7
5月	9	0	0	4	0	0	1	1	0	0	3	5	5
6月	10	0	1	1	1	0	0	4	0	0	3	6	5
7月	8	0	0	4	1	0	0	1	0	0	2	5	5
8月	14	0	0	3	0	0	0	5	0	0	6	6	6
9月	10	0	0	6	0	0	0	4	0	0	0	6	6
10月	10	0	0	5	3	0	0	1	0	0	1	8	8
11月	12	1	0	5	0	0	0	5	0	0	1	7	8
12月	20	0	0	4	1	0	0	6	0	0	9	10	10



### 36 発生場所別救助出動状況

(平成24年中)

事故種別 発生場所別		計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
計		134 (79)	3 (3)	1 (1)	47 (26)	10 (8)	0 (0)	1 (1)	41 (34)	0 (0)	0 (0)	31 (6)
屋 内	住 居	58 (38)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	38 (32)	0 (0)	0 (0)	17 (3)
	その他の屋内	5 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
屋 外	道 路	高速自動車国道	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		一般道路	35 (16)	0 (0)	0 (0)	33 (16)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	内 水 面	12 (9)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	10 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	外 水 面	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	山 岳	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	その他の屋外	20 (11)	0 (0)	0 (0)	11 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (3)
	地 下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
そ の 他		2 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

※ ( ) 内は活動件数

# 予 防 関 係



「消防フェア」

### 37 防火対象物一覧

(平成25年5月20日現在)

署所別 用途	合計	中央消防署				南消防署			西消防署			北消防署		東消防署				
		小計	本署	佐保	南部	小計	本署	西大寺	小計	本署	富雄	小計	本署	小計	本署	東部	月ヶ瀬	
計	8,801	3,406	1,734	1,164	508	2,466	1,720	746	1,521	1,115	406	845	845	563	329	150	84	
1	イ	15	10	0	10	0	1	1	0	0	0	0	3	3	1	0	0	1
	ロ	172	50	20	14	16	33	25	8	40	27	13	28	28	21	8	11	2
2	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	29	13	8	5	0	12	10	2	2	1	1	0	0	2	2	0	0
	ハ ニ	0 8	0 4	0 2	0 2	0 0	0 1	0 1	0 0	0 1	0 1	0 0	0 2	0 2	0 0	0 0	0 0	0 0
3	イ	7	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	ロ	206	100	57	28	15	56	46	10	23	16	7	21	21	6	4	0	2
4	302	113	68	24	21	99	82	17	33	26	7	44	44	13	8	1	4	
5	イ	124	88	51	34	3	16	11	5	4	3	1	3	3	13	4	5	4
	ロ	3,455	965	473	403	89	1,212	768	444	788	633	155	478	478	12	10	1	1
6	イ	157	51	33	14	4	41	27	14	47	36	11	16	16	2	1	1	0
	ロ	105	37	12	13	12	22	16	6	24	13	11	13	13	9	3	5	1
	ハ ニ	146 95	59 27	20 12	15 9	24 6	26 28	20 23	6 5	30 29	23 20	7 9	17 5	17 5	14 6	5 1	7 5	2 0
7	440	171	74	75	22	49	36	13	129	79	50	48	48	43	21	17	5	
8	26	13	8	4	1	4	1	3	7	7	0	2	2	0	0	0	0	
9	イ	3	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	17	14	9	3	2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1
10	11	6	2	4	0	1	1	0	2	1	1	2	2	0	0	0	0	
11	151	77	32	35	10	34	21	13	28	17	11	5	5	7	4	3	0	
12	イ	580	218	95	34	89	160	149	11	11	4	7	15	15	176	127	27	22
	ロ	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	179	92	63	22	7	44	36	8	22	17	5	13	13	8	4	4	0
	ロ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
14	439	162	57	36	69	154	142	12	9	4	5	12	12	102	69	18	15	
15	808	380	165	154	61	210	158	52	78	55	23	61	61	79	38	27	14	
16	イ	898	506	347	134	25	161	87	74	162	98	64	39	39	30	15	9	6
	ロ	350	187	103	55	29	90	49	41	49	33	16	16	16	8	4	3	1
16の2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	71	56	18	35	3	7	5	2	2	0	2	1	1	5	1	4	0	
18	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

38 用途別中高層建築物状況

(平成24年中)

用途 \ 階数		計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
計		3,297	1,386	721	751	175	110	78	58	11	7
1	イ	3	2	1							
	ロ	19	15	1	3						
2	イ										
	ロ	11	4	2	2	3					
	ハ										
	ニ	3	2	1							
3	イ	2	2								
	ロ	30	15	5	3	2	3	2			
4		44	29	11	2	2					
5	イ	62	23	20	7	4	3	4			1
	ロ	1,538	514	268	533	61	55	50	46	7	4
6	イ	48	29	10	4	2	3				
	ロ	43	23	13	5	1		1			
	ハ	15	10	3	1		1				
	ニ	2	1	1							
7		204	128	61	10	2	1	1	1		
8		3	2	1							
9	イ										
	ロ	2	2								
10		1	1								
11		21	18	2		1					
12	イ	69	58	7	3		1				
	ロ	1	1								
13	イ	13	8	3	2						
	ロ										
14		35	21	12	2						
15		312	151	82	37	30	10	1	1		
16	イ	596	244	158	101	47	25	11	6	2	2
	ロ	220	83	59	36	20	8	8	4	2	
16の2											
16の3											
17											
18											
19											
20											

### 39 防火管理者資格取得状況

年	甲種取得者	乙種取得者	甲種再講習
昭和36年～平成24年合計	11,354	702	362
平成24年	267	0	0

### 40 建築同意処理状況

(平成24年中)

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	取扱件数	414	23	48	42	26	28	38	27	36	31	36	40
確認申請	312	17	42	18	19	23	30	20	31	28	23	31	30
許可申請	61	1	6	5	4	5	6	5	3	3	9	5	9
計画通知	41	5	0	19	3	0	2	2	2	0	4	4	0

### 41 過去5ヵ年の建築同意処理件数状況

年別 区分	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年
計	414	426	460	454	528
新築	357	351	402	407	480
増築	34	55	46	44	45
その他	23	20	12	3	3

## 42 消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況

(平成24年中)

区 分	月 別												
	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計	8,777	569	738	760	700	672	755	737	682	754	941	798	671
その他	2					1			1				
ボイラー設置届	18		3			3		2	2	3	2		3
改善(計画)報告書	1,037	57	75	84	56	79	111	100	116	94	103	70	92
乾燥設備設置届	6		1							2			3
管理権限者(防災)変更届出	1							1					
管理権限者変更届出書	15		1	1	4	1	2	4	1	1			
給湯湯沸設備設置届	10			1	1	1	2		3	1	1		
共同防火管理者協議事項変更届	9		2	1				1	2		3		
共同防災管理協議事項変更届	3	1					1	1					
禁止行為の解除承認申請届	69	7	3	3	13	6	8	1	4	5	12	4	3
劇場等の客席特別適用申請書	1										1		
見学通知書	18	1	1		3	4	2		2		4		1
工事期間中における消防計画作成届	22	3	3	2			2	1	2	2	3	3	1
指定建造物工事等届	1			1									
指定建造物防災施設設置届	2			2									
自衛消防訓練通知書	9		2	2					1	2		1	1
自衛消防組織設置届	2				1		1						
自衛消防組織変更届	4					1		1			1		1
消防訓練等実施計画通知書	1,430	93	101	114	100	130	113	106	99	142	167	152	113
消防計画(防災)作成届	4		2		1							1	
消防計画(防災)変更届	8	1	1			1	1	1			2		1
消防計画作成届	345	22	31	36	37	35	30	20	23	33	28	24	26
消防計画変更届	305	10	9	20	25	33	49	40	26	32	27	17	17
消防法令適合通知書交付申請(興行場)	4				1		2			1			
消防法令適合通知書交付申請(公衆浴場)	2			1			1						
消防法令適合通知書交付申請(旅館)	6		1			1	1		1		2		
消防用設備等設計届	135	20	13	13	10	6	12	12	9	12	6	13	9
消防用設備等設置届	401	20	39	52	28	21	32	37	28	33	33	34	44
消防用設備等着工届	258	26	20	23	19	30	19	15	17	16	25	21	27
消防用設備等点検結果報告書	2,932	179	264	261	258	211	185	221	226	214	378	335	200
消防用設備等特例申請書	9		2					1	2	1	2		1
蓄電池設備設置届	19		2	4			2	2		1	3	4	1
発電設備設置届	24	2	1	2	1	1	4	4	3	1	2	1	2
変電設備設置届	46	2	3	2	4	3	4	6	4	4	5	4	5
防火管理者解任届	12	1		5		1	1	1	1		1		1
防火管理者選解任届	492	25	37	32	48	46	63	40	35	57	43	26	40
防火管理者選任届	127	7	9	12	6	11	12	16	9	12	10	13	10
防火自主点検結果報告書	1												1
防火対象物使用開始届	188	15	16	22	20	11	14	15	11	19	17	12	16
防火対象物点検結果報告	230	15	52	14	9	10	16	19	16	16	23	18	22
防火対象物点検報告特例認定申請書	16	2		2		1		1		6	2	1	1
防災管理者選解任届	6		1		1					1		1	1
防災管理者選任届	6	1	1	1	1	1							1
防災管理点検結果報告	18		2	2		1	3	5	4				1
炉設置届	7		1	1			2	2					1
危険物施設等災害発生届	1									1			
休止中地下貯蔵・二重殻タンク漏れ点検延長	1				1								
軽微な変更届	37	5	5	1	3		4	3	1	5	7	2	1
地下タンク構造及び設置年月日照合願	10			3	1	1	1	1		3			
地下タンク等点検結果報告	1				1								
地下貯蔵タンク等在庫管理等に関する計画書	6	1			1		3		1				
完成検査前水圧検査(市内設置)	6						1	5					
完成検査前水圧検査(他市設置)	23	1	1	1	1	4		2	1		4	3	5
完成検査申請(設置)	7			2			2	1		2			
完成検査申請(変更)	47	6	2	6	4		1	8	3	4	3	8	2
危険物施設廃止届	29	1	3	4		1	4	1	2	7		4	2
設置許可申請	9	1	4				2				1	1	
変更許可申請(種類・数量・倍数・位置等)	48	6	5	3	2	1	6	6	3	4	3	6	3
危険物仮貯蔵・仮取扱申請(仮取扱)届	4		1	1		1						1	
危険物施設仮使用承認申請	48	6	5	3	2	1	6	6	3	4	3	6	3
危険物施設関係者住所氏名変更届	104	14	6	7	27	5	8	21	5	2	6	1	2
危険物施設使用休止・再開届(休止)	1				1								
危険物取扱者選解任届	4				1		1		2				
危険物職務代行者選解任届	19	2	1	4	1		5	3	2		1		
危険物品名・数量又は指定数量の倍数変更届	5	3								1			1
危険物保安監督者選解任届	33	4	2	2	4	1	6	4	2		4	2	2
譲渡引渡届	3	1							1		1		
予防規程認可申請(制定・変更)	2	1								1			
ミニローリー・貯蔵取扱届出書	1					1							
ミニローリー・貯蔵取扱廃止届出書	1			1									
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱開始届	17	3	4		1	3	2			1		2	1
指定可燃物・貯蔵取扱届出書	3				1				1	1			
少量危険物・貯蔵取扱届出書	25	1		4		2	5		4	3	2	3	1
少量危険物・貯蔵取扱廃止届出書	22	3		2	1		3		3	4		3	3

43 類別、数量別危険物施設数

(平成25年4月1日現在)

製造所等の別 区分		計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所					
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般	
施設数		507	7	91	25	20	146	1	41	6	108	2		60	
数 量 別	5倍以下	238	1	56	8	10	76	1	38	3	15			30	
	5倍をこえ 10倍以下	99	1	20	7	9	30			1	11	1		19	
	10〃 50〃	84	2	10	6	1	37		1	2	15	1		9	
	50〃 100〃	23	1	1	4		1		2		12			2	
	100〃 150〃	10	1	2							7				
	150〃 200〃	10	1								9				
	200〃 1000〃	43		2			2				39				
類 別	単	第1類	2		2										
		第2類	1		1										
		第3類													
	独	第4類	497	6	83	25	20	146	1	41	6	108	2		59
		第5類													
		第6類													
	混在	7	1	5										1	

44 危険物施設数及び各種許認可処理状況

(平成24年中)

区分	施設数	計	製造所	貯 蔵 所					取 扱 所					
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般
処理状況		507	7	91	25	20	146	1	41	6	108	2		60
計		236	15	14		25	31		4		127	1		19
各種許認可・届出状況	設置許可	5		1			2				1			1
	変更許可	43	5				2		1		31			4
	完成検査(設置)	7		1			3				1			2
	完成検査(変更)	41	4				1		1		31			4
	仮使用	42	5				2				31			4
	水圧検査	6									6			
	水張検査	24				24								
	品名・数量・倍数変更届	6		4								2		
	譲渡引渡届	7					3		1			2		1
	廃止届	26		2		1	16		1			4		2
保安監督者選解任届	29	1	6			2					18	1	1	

## 45 奈良市所在の指定文化財

(平成25年3月29日現在)

### 1 指定文化財 1059件

[件数]

分 類		国 指 定			県 指 定	市 指 定	総 数	
有 形 文化財	建 造 物 ( ) 内は棟数	国宝 31 (35)	重要文化財 72 (107)	計 ※ 102 (142)	40 (77)	25 (30)	167 (249)	
	美 術 工 芸 品	絵 画	10	69	79	14	32	125
		彫 刻	45	217	262	34	28	324
		工芸品	27	115	142	15	8	165
		書跡典籍 古文書	10	110	120	11	5	136
		考古資料	4	16	20	1	6	27
		歴史資料	0	6	6	3	4	13
小 計		国宝 127	重要文化財 605	計 ※ 731	小計 118	小計 108	小計 957	
無形文化財		重要無形文化財			1	1	0	2
民 俗 文 化 財	有形民俗文化財	重要有形民俗文化財			2	3	7	12
	無形民俗文化財	重要無形民俗文化財			3	8	3	14
記 念 物	史 跡	特別史跡 2	史跡 25	計 27	5	8	40	
	名 勝	特別名勝 2	名勝 6	計 8	0	0	8	
	天然記念物	特別天然記念物 1	天然記念物 5	計 6	6	14	26	
小 計		特史名天 5	史名天 36	計 41	小計 11	小計 22	小計 74	
総 数		778			141	140	1059	

※合計件数が国宝と重要文化財の件数の和より少ないのは、1件に国宝と重要文化財の両方を含むものがあるためです。

### 2 登録有形文化財 72件

- 建造物 70件「18箇所」
- 書跡・典籍 1件
- 歴史資料 1件

### 3 選定保存技術 3件「国3件、県0件」

### 4 旧村指定文化財 77件「月ヶ瀬村指定文化財31件、都祁村指定文化財46件

※国選定保存技術、県指定文化財、市指定文化財と重複している6件を除く。

## 46 火災予防広報等活動状況

(平成24年中)

月別	区分	防火訓練等		電話 パト ロール	広 報 活 動	消防庁舎施設見学		防火訪問 ひとり暮らし ・ 一般家庭
		回 数	参 加 人 員			回 数	参 加 人 員	
	計	302	26,735	1,089	1,575	51	2,959	89
	1 月	22	1,886	80	126	3	259	
	2 月	24	1,016	34	54	4	108	
	3 月	25	2,058	145	118	1	61	
	4 月	14	1,320	68	64	1	86	
	5 月	23	2,548	70	57	5	266	
	6 月	19	1,352	91	57	6	379	3
	7 月	19	1,536	35	170	4	327	3
	8 月	12	274	68	249			17
	9 月	23	1,464	132	142	6	438	18
	10 月	33	4,691	108	49	11	583	30
	11 月	46	5,549	170	200	10	452	14
	12 月	42	3,041	88	289			4

## 47 女性防災クラブ・幼年消防クラブの現状

### (1) 女性防災クラブ

(平成25年4月1日現在)

番号	クラブ名	クラブ員数	結成年月日
1	鶴舞地区	60	S46. 11. 30
2	柳生地区	60	S47. 9. 30
3	大柳生地区	73	S49. 7. 19
4	狭川地区	15	S49. 8. 6
5	精華地区	25	S50. 3. 16
6	鳥見地区	85	H 8. 6. 13
7	神功地区	15	H 9. 2. 2
8	朱雀地区	69	H 9. 2. 22
9	左京地区	79	H 9. 11. 18
10	明治地区	72	H10. 3. 28
11	済美地区	70	H10. 8. 21
12	済美南地区	139	H11. 9. 23
13	鼓阪地区	95	H11. 11. 23
14	都跡地区	250	H12. 2. 13
15	飛鳥地区	100	H12. 4. 16
16	椿井地区	134	H12. 4. 26
17	右京地区	67	H12. 9. 30
18	帯解地区	135	H13. 5. 20
19	都祁地域	64	H18. 10. 22
20	東市	106	H21. 3. 10
	計	1, 713	



「神戸市消防局視察研修」

(2) 幼年消防クラブ

(平成25年4月1日現在)

名 称		クラブ員数	結成年月日	所 在 地
計		227		
1	佐保山保育園	61	S62. 6. 11	奈良市法蓮町1368
2	学園前保育園	49	H 4. 6. 19	奈良市中山町西三丁目 535-200
3	みずほ保育園	4	H 5. 6. 30	奈良市押熊町464
4	愛の園保育園	15	H10. 10. 2	奈良市法蓮町986-73
5	中登美保育園	44	H10. 10. 2	奈良市中登美ヶ丘一丁目 4162
6	桜華保育園	27	H22. 11. 9	奈良市二名一丁目2361-3
7	佐保川保育園	27	H22. 11. 9	奈良市法蓮町393



「幼年消防クラブ記念式典より」



# 火災統計



「消防合同訓練」

## 48 火災概要

平成24年中に発生いたしました火災件数は113件で前年（107件）より6件増加しました。

(1) 火災種別ごとに見ますと、建物火災62件、林野火災3件、車両火災12件、その他の火災36件となっており、前年と比較すると建物火災が8件の増加、林野火災2件、車両火災1件の減少、その他の火災が1件の増加となっています。

出火原因別では、放火・放火の疑いが22件で全体の19.4%と最も多くなっています。その他の主な出火原因としては、こんろ12件(10.6%)、たばこ8件(7.0%)となっています。

(2) 建物焼損床面積は、2,308㎡で前年(2,329㎡)に比べ21㎡減少しました。

建物焼損表面積は、385㎡で前年(250㎡)に比べ135㎡増加しました。

林野焼損面積は、6aで前年(0a)より6a増加しました。

(3) 死傷者の内、死者は2名で前年(9名)より7名減少しました。負傷者は18名で前年(9名)より9名増加しました。

(4) 損害額は、290,835千円で前年(162,710千円)より128,125千円増加しました。

(5) 出火率(人口1万人当たりの出火件数)は、3.07で前年(2.91)と比べ0.16ポイント増加しました。

(6) 月別火災発生状況は、火災の多い月は11月が21件で最も多く、次いで3月の15件で、逆に少ない月は6月・9月・10月の5件でした。

(7) 建物火災の発生状況については、用途別にみると専用住宅33件、併用住宅3件、共同住宅3件と住宅からの出火が建物火災全体の62.9%を占めています。

主な出火原因では、こんろが11件(17.7%)、放火・放火の疑い10件(16.1%)、ストーブ7件(11.2%)、となっています。



#### 49 火災概況（前年との比較）

区 分	年 別		比 較	△減
	平 成 2 4 年	平 成 2 3 年		
出火件数	1 1 3	1 0 7		6
建 物	6 2	5 4		8
林 野	3	5		△2
車 両	1 2	1 3		△1
そ の 他	3 6	3 5		1
焼損棟数	1 0 0	7 1		2 9
全 焼	1 7	1 6		1
半 焼	7	1		6
部 分 焼	3 2	2 6		6
ぼ や	4 4	2 8		1 6
建物焼損床面積 (㎡)	2, 3 0 8	2, 3 2 9		△2 1
建物焼損表面積 (㎡)	3 8 5	2 5 0		1 3 5
林野焼損面積 (a)	6	0		6
死傷者	2 0	1 8		2
死 者	2	9		△7
負 傷 者	1 8	9		9
り災世帯数	7 8	5 7		2 1
全 損	1 6	1 5		1
半 損	6	1		5
小 損	5 6	4 1		1 5
り災人員	1 7 0	1 3 6		3 4
損害額 (千円)	2 9 0, 8 3 5	1 6 2, 7 1 0		1 2 8, 1 2 5
建 物	2 6 8, 5 3 4	1 5 4, 6 7 6		1 1 3, 8 5 8
林 野	0	0		0
車 両	1 1, 1 3 2	7, 0 4 2		4, 0 9 0
そ の 他	1 1, 1 6 9	9 9 2		1 0, 1 7 7
出火率 (件) (人口1万人当たり)	3. 0 7	2. 9 1		0. 1 6

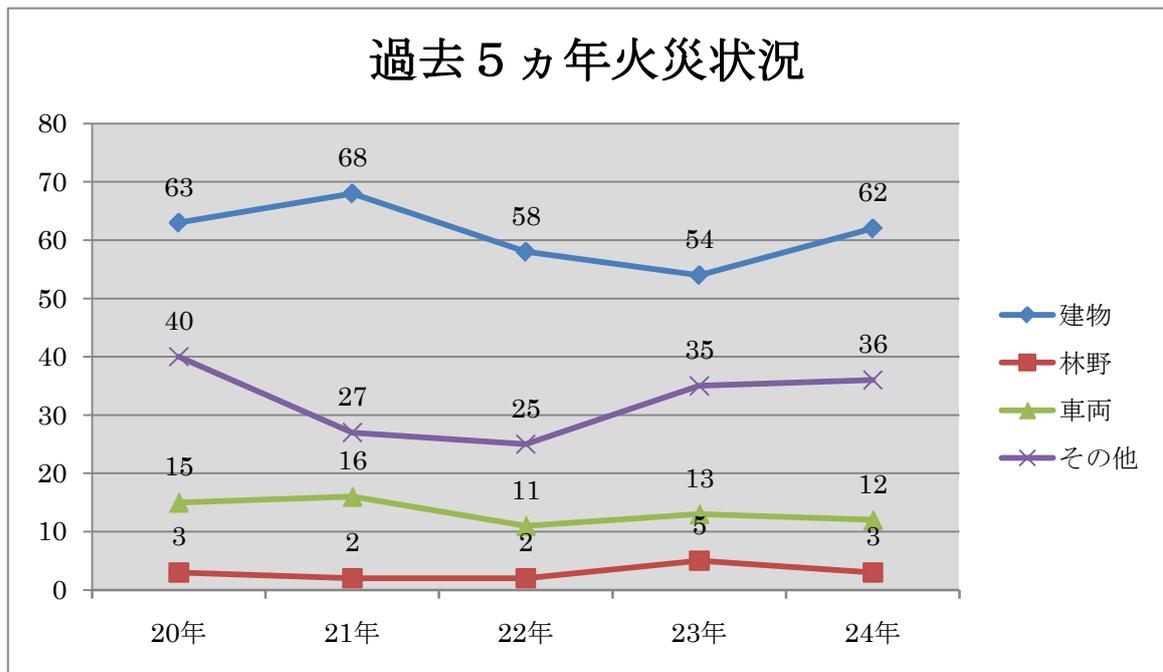
## 50 署別火災概況

(平成24年中)

署別 区分	計	中央署	南署	西署	北署	東署
出火件数	113	37	25	25	8	18
建物	62	25	14	13	4	6
林野	3	1	0	0	0	2
車両	12	2	2	4	0	4
その他	36	9	9	8	4	6
焼損棟数	100	41	20	20	8	11
全焼	17	5	3	4	2	3
半焼	7	3	0	0	1	3
部分焼	32	14	8	7	1	2
ぼや	44	19	9	9	4	3
建物焼損床面積 (m <sup>2</sup> )	2,308	517	274	659	214	644
建物焼損表面積 (m <sup>2</sup> )	385	234	58	83	4	6
林野焼損面積 (a)	6	0	5	0	0	1
死傷者	20	7	3	8	2	0
死者	2	0	1	1	0	0
負傷者	18	7	2	7	2	0
り災世帯数	78	29	19	20	6	4
全損	16	6	2	5	2	1
半損	6	2	3	0	0	1
小損	56	21	14	15	4	2
り災人員	170	59	30	58	12	11
損害額 (千円)	290,835	71,570	71,192	45,278	24,880	77,915
建物	268,534	63,131	64,748	43,191	24,872	72,592
林野	0	0	0	0	0	0
車両	11,132	2,036	1,754	2,087	0	5,255
その他	11,169	6,403	4,690	0	8	68

# 51 過去5ヵ年の火災状況

区分 年別	出火件数					焼 損 面 積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死傷者		焼損面積			損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林 野 (a)	
24	113	62	3	12	36	100	78	170	2	18	2,308	385	6	290,835
23	107	54	5	13	35	71	57	136	9	9	2,329	250	0	162,710
22	96	58	2	11	25	65	34	94	5	8	4,051	123	37	293,197
21	113	68	2	16	27	82	55	119	4	13	2,838	170	27	320,215
20	121	63	3	15	40	81	55	137	1	14	4,068	113	3	274,645



## 52 校区別火災状況

(平成 24 年中)

区分 校区別	出 火 件 数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	焼 損 面 積			死 傷 者		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	その他				建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	
総 計	113	62	3	12	36	100	78	170	2,308	385	6	2	18	290,835
椿 井	1	1				1	1	7						84
飛 鳥	6	5			1	5	1	3	4	3				518
鼓 阪	3	2			1	6	4	5	169	25			2	14,454
濟 美	1				1									
佐 保	10	8			2	17	11	23	193	204			2	35,173
大 宮	5	5				5	7	6	45				1	10,272
都 跡	5				5						5			
大 安 寺	1	1				1	1	3		1				31
東 市	4	2	1		1	4	3	10	76	1			1	7,092
平 城	7	3			4	7	6	12	214				2	24,867
辰 市	4	3			1	3								120
明 治	4	2			2	2	2	4					1	1
帯 解	1	1				2	1	2	40	1				2,000
精 華	2			2									1	2,229
伏 見	5	2		1	2	3	4	3	43	34			1	3,516
富 雄 南	5	4			1	6	8	25	235	37			4	21,228
富 雄 北	2	2				2	2	8	31	33			1	2,934
田 原	3	2			1	2	2	5	1	1				187
興 東	5	3	1	1		6	1	1	402	5	1			59,920
柳 生														
あやめ池	5			1	4								1	1,667
鶴 舞	5	2		1	2	4	4	12	82			1		8,512
鳥 見	1			1									1	260
登美ヶ丘														
六 条														
青 和	4	3			1	6	4	7	309	13				10,553
右 京														
東登美ヶ丘	2	1		1		1	1	4						109
ニ 名														
西大寺北	1	1				1								26
富雄第三	1	1				1	1	2	2					15
平 城 西														
大安寺西	7	5		1	1	8	10	19	139	23				53,148
三 確														
神 功														
朱 雀														
濟 美 南														
鼓 阪 北														
伏 見 南	1	1				3	3	4	82			1		14,098
佐 保 台	1	1				1				4				13
佐 保 川	1				1									
左 京														
月ヶ瀬	1		1											
並 松	1				1									
都 祁	2			2										808
吐 山														
六 郷	6	1		1	4	3	1	5	241					17,000

## 53 気象別火災状況

### (1) 風速別

(平成 24 年中)

風速 (m/s) 火災種別	計	0.0 以上 1.0 未満	1.0 以上 2.0 未満	2.0 以上 3.0 未満	3.0 以上 4.0 未満	4.0 以上 5.0 未満	5.0 以上 6.0 未満	6.0 以上
計	113	12	21	23	14	11	15	17
建 物	62	8	14	12	8	5	5	10
林 野	3	1	1	0	1	0	0	0
車 両	12	2	3	3	0	1	2	1
そ の 他	36	1	3	8	5	5	8	6

### (2) 湿度別

(平成 24 年中)

湿度 (%) 火災種別	計	40 未満	40 以上 50 未満	50 以上 60 未満	60 以上 70 未満	70 以上 80 未満	80 以上 90 未満	90 以上
計	113	5	12	16	18	20	16	26
建 物	62	1	4	7	10	12	11	17
林 野	3	0	0	2	1	0	0	0
車 両	12	0	3	2	2	3	0	2
そ の 他	36	4	5	5	5	5	5	7

## 54 覚知方法別火災状況

(平成 24 年中)

覚知方法別 火災種別	計	火災報知 専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他
計	113	81	3	1	1	25	2
建 物	62	41	2	0	0	18	1
林 野	3	3	0	0	0	0	0
車 両	12	10	0	1	0	0	1
そ の 他	36	27	1	0	1	7	0

## 55 曜日別火災状況

(平成 24 年中)

曜日別 火災種別	計	日	月	火	水	木	金	土
計	113	14	13	23	18	18	13	14
建 物	62	5	10	12	8	14	6	7
林 野	3	1	0	0	1	0	1	0
車 両	12	2	1	3	2	0	3	1
そ の 他	36	6	2	8	7	4	3	6

## 56 覚知時間別火災状況

(平成24年中)

火災種別 覚知時間別	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	113	62	3	12	36
0時～1時	3	2	0	0	1
1時～2時	3	1	0	0	2
2時～3時	3	2	0	1	0
3時～4時	2	2	0	0	0
4時～5時	5	2	0	2	1
5時～6時	0	0	0	0	0
6時～7時	2	1	0	0	1
7時～8時	1	1	0	0	0
8時～9時	4	3	0	0	1
9時～10時	5	5	0	0	0
10時～11時	6	3	2	0	1
11時～12時	8	3	1	0	4
12時～13時	11	2	0	0	9
13時～14時	10	6	0	2	2
14時～15時	6	4	0	0	2
15時～16時	5	3	0	1	1
16時～17時	11	7	0	1	3
17時～18時	3	0	0	1	2
18時～19時	4	1	0	1	2
19時～20時	5	2	0	1	2
20時～21時	5	4	0	1	0
21時～22時	5	3	0	1	1
22時～23時	1	1	0	0	0
23時～24時	5	4	0	0	1

備考 0時～1時は0時を含め1時は含まないものとし、以下同様とします。



「奈良市防災訓練」

57 月別火災状況

(平成24年中)

区分 月別	出火件数					焼損件数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者		焼損面積			火災別損害額(千円)				
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者	建物床 ( <sup>2</sup> m)	建物表 ( <sup>2</sup> m)	林野 ( <sup>a</sup> )	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
1月	7	4	1	1	1	9	2	0	3	4	12	3	0	9	21	0	1	414	13	0	15,560	15,438	0	122	0
2月	10	4	0	0	6	4	0	0	1	3	4	0	0	4	10	0	0	1	3	0	187	187	0	0	0
3月	15	11	0	0	4	15	2	1	3	9	12	3	0	9	30	0	7	276	40	0	30,202	30,194	0	0	8
4月	11	8	0	2	1	12	1	2	3	6	7	1	1	5	14	0	1	179	20	0	21,557	21,159	0	398	0
5月	10	3	0	1	6	8	1	0	2	5	6	2	0	4	19	0	1	100	11	0	17,900	13,782	0	1,518	2,600
6月	5	1	1	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2,229	26	0	2,000	203
7月	6	2	0	2	2	6	3	1	1	1	2	1	1	0	2	0	2	456	0	0	64,028	61,247	0	2,713	68
8月	9	6	0	1	2	9	3	2	2	2	7	1	0	6	11	0	2	303	34	0	19,391	17,063	0	238	2,090
9月	5	4	0	0	1	6	1	0	3	2	8	1	3	4	18	0	0	134	24	0	49,553	49,553	0	0	0
10月	5	3	0	0	2	8	1	0	6	1	5	1	0	4	15	0	0	88	181	0	16,623	16,613	0	10	0
11月	21	9	1	4	7	11	2	0	5	4	6	1	0	5	13	1	1	164	34	0	28,861	18,528	0	4,133	6,200
12月	9	7	0	0	2	11	1	1	3	6	9	2	1	6	17	1	2	193	25	5	24,744	24,744	0	0	0
計	113	62	3	12	36	100	17	7	32	44	78	16	6	56	170	2	18	2,038	385	6	290,835	268,534	0	11,132	11,169
昨年 計	107	54	5	13	35	71	16	1	26	28	57	15	1	41	136	9	9	2,329	250	0	162,710	154,676	0	7,042	992
比較 △減	6	8	△2	△1	1	29	1	6	6	16	21	1	5	15	34	△7	9	△21	135	6	128,125	113,858	0	4,090	10,177

58 用途別・原因別火災状況

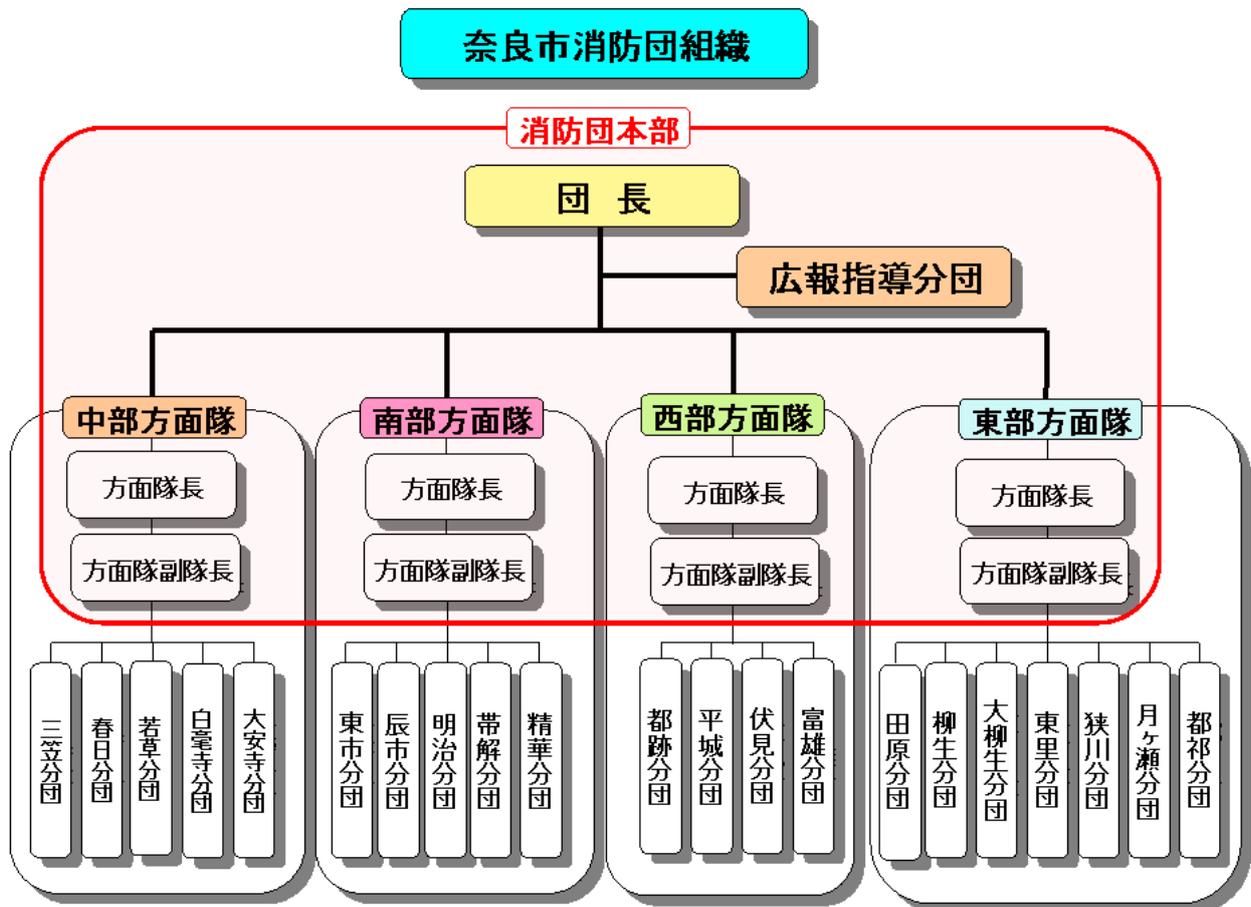
(平成24年中)

火災種別	原因別 用途別	合	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	内	配	火	マ	た	溶	灯	煙	取	火	放	放	そ	不
		計	ば	ろ	ま	呂	却	ト	イ	突	気	機	機	電	燃	線	あ	ッ	キ	接	機	突	の	入	れ	火	火	火	の
合	計	113	8	12	1		2	7			1		3	2		2	4	3	2		1			7	6	16	16	20	
建	小	計	62	5	11	1	1	7					3	2		2		1			1			1	3	7	9	8	
	専	用	住	宅	33	4	7						1	1		1					1					2	4	3	3
	併	用	住	宅	3										1														2
	共	同	住	宅	3		1			1																			1
	劇	場																											
	公	会	堂																										
	キ	ャ	ハ	レ																									
	遊	戯	場																										
	料	理	店																										
	飲	食	店																										
	物	品	販	売	店	舗																							
	旅	館																											
	病	院																											
	社	会	福	祉	施	設																							
	幼	稚	園																										
	学	校	2			1																					1		
	図	書	館																										
	特	殊	浴	場																									
	公	衆	浴	場																									
	停	車	場																										
	神	社	・	寺	院																								
	工	場	1																										1
	ス	タ	ジ	オ																									
	駐	車	場																										
	航	空	機	格	納	庫																							
	倉	庫																											
	事	務	所																										
	複	合	用	途	特	定	2		1																			1	
	複	合	用	途	非	特	定	2																				1	1
	地	下	街																										
	準	地	下	街																									
	文	化	財																										
	そ	の	他	16	1	2		1						2			1		1						1		1	3	3
林	野	3																						2			1		
車	両	12	1	1							1							1							2	1	2	3	
そ	の	他	36	2			1										4	1	2					4	1	8	4	9	

# 消 防 団 関 係



「第1回奈良市消防団活性化大会 やまとなでしこ体操」

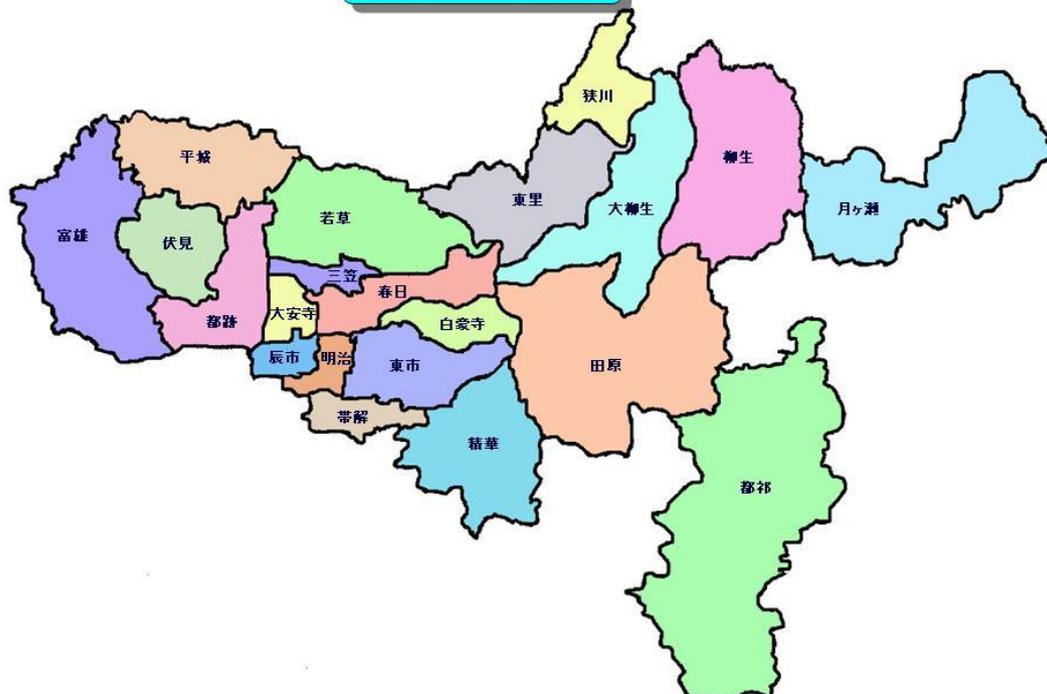


「文化財火災予防週間消防合同訓練」

方面隊別管轄図



分団別管轄図



60 消防団員の階級別定員数

消 防 団 員 の 配 置 編 成

区 分	団長	方面 隊長	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
消防団本部	1	4	8						13
広報指導分団				1	1	2	2	34	40
中 部 方 面 隊	三笠分団			1	1	2	3	13	20
	春日分団			1	1	2	3	13	20
	若草分団			1	1	2	3	20	27
	白毫寺分団			1	1		1	7	10
	大安寺分団			1	1	2	3	18	25
南 部 方 面 隊	東市分団			1	1	2	3	23	30
	辰市分団			1	1	2	3	23	30
	明治分団			1	1	2	3	23	30
	帯解分団			1	1	2	3	23	30
	精華分団			1	1	2	3	33	40
西 部 方 面 隊	都跡分団			1	1	3	5	20	30
	平城分団			1	1	2	3	23	30
	伏見分団			1	1	2	3	23	30
	富雄分団			1	2	5	6	46	60
東 部 方 面 隊	田原分団			1	2	5	5	88	101
	柳生分団			1	2	6	6	66	81
	大柳生分団			1	2	5	5	54	67
	東里分団			1	1	2	2	36	42
	狭川分団			1	1	2	2	31	37
	月ヶ瀬分団			1	2	5	5	56	69
	都祁分団			1	3	11	11	112	138
計	1	4	8	22	29	68	83	785	1000

## 61 消防団員の新任状況

(平成25年4月1日現在)

階 級	新 任 団員数	新 任 団 員 数 の う ち							新 任 団 員 数 の うち 4 1 歳 以 上 の 再 入 団 員 数	
		2 1 歳 未 満	2 1 歳 以 上 2 5 歳 以 下	2 6 歳 以 上 3 0 歳 以 下	3 1 歳 以 上 3 5 歳 以 下	3 6 歳 以 下 4 0 歳 以 下	4 1 歳 以 上 4 5 歳 以 下	4 6 歳 以 上 5 0 歳 以 下		5 1 歳 以 上
		団 員	70	2	9	16	17	12		8
班 長										
部 長										
副分団長										
分 団 長										
副 団 長										
団 長										
合 計	70	2	9	16	17	12	8	3	3	2

## 62 消防団員の退職状況

(平成25年3月31日現在)

階 級	退 職 消 防 団 員 数	退 職 消 防 団 員 数 の う ち						
		在 職 年 数						
		5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上 2 5 年 未 満	2 5 年 以 上 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上
団 員	38	12	10	9	5	1		1
班 長	7		1	5			1	
部 長	14		4	4	5	1		
副分団長	5			2	3			
分 団 長	6			2		1		3
副 団 長	1						1	
団 長	1							1
合 計	72	12	15	22	13	3	2	5

退 職 事 由		傷 病		死 亡		整 理 統 合
自 己 都 合	定 年 等	公 務	そ の 他	公 務	そ の 他	
70					2	

### 63 在職年数別消防団員数

(平成25年4月1日現在)

	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
合計	984	354	293	188	102	32	9	6

### 64 消防団員の職業状況

(平成25年4月1日現在)

職 業 構 成																		
農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	供 電 給 気 ・ 水 道 ス 業 熱	運 輸 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業 店	飲 食 小 売 業 店	金 融 業	保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公務（他に分類されないもの）			分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
														国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員		
46	2	1	4	128	174	49	53	117	23	10	139	4	62	24	74	74		



「広報指導分団パネルシアター」

## 65 消防団員の表彰状況

(平成24年度中)

表彰別	階級別							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
消防庁長官表彰								0
奈良市長表彰				1	8	10	13	32
県消防協会長表彰				1	3	6	5	15
県知事表彰			1	4	2	2	1	10
奈良市功労者表彰			3	1	2	3	3	12
奈良市有功者表彰			1	1				2
日本消防協会精績章		1	1					2
日本消防協会勤続章		1	1					2
日本消防協会功績章		1						1
消防団長表彰			1	1	5	8	43	58
合計	0	3	8	9	20	29	65	134



「平成25年消防出初式」

## 66 消防団員の出動状況

(平成24年度中)

計 (人員)	出 動 別					
	水火災出動	警戒出動	訓練出動	一般家庭 防火診断	機械器具 点検出動	その他 出 動
	371	221	1551	0	2988	5529

## 67 消防団機械器具等配備状況

(平成24年4月1日現在)

区分 分団別		計	消 防 ポンプ 自動車	小 型 動 力 ポンプ	積載車	機 械 器 具	
						背 負 式 消 火 水 の う	布 水 槽
計		467	1	110	96	172	88
消防団本部		-					
中部方面隊	三 笠	3		2	1		
	春 日	6		4	2		
	若 草	3		1	1		1
	白 毫 寺	3		1	1		1
	大 安 寺	6		2	2		2
南部方面隊	東 市	20		9	9		2
	辰 市	8		4	2		2
	明 治	14		6	6		2
	帯 解	18		7	7		4
	精 華	21		4	4	9	4
西部方面隊	都 跡	3		1	1		1
	平 城	13		3	3	5	2
	伏 見	3		1	1		1
	富 雄	12		4	4		4
東部方面隊	田 原	74	1	15	13	29	16
	柳 生	48		9	6	24	9
	大 柳 生	43		7	6	23	7
	東 里	47		9	6	23	9
	狭 川	30		3	3	21	3
	月 ケ 瀬	36		7	7	15	7
	都 祁	56		11	11	23	11

## 68 消防団員の報酬、費用弁償

階 級	職 名	報酬年額（円）
団 長	団 長	350,000
副 団 長	方 面 隊 長	270,000
分 団 長	方面隊副隊長	160,000
	分 団 長	145,000
副分団長	副 分 団 長	88,000
部 長	部 長	65,000
班 長	班 長	55,000
団 員	団 員	50,000

出 動 種 別	1 回 当 た り の 費 用 弁 償 額（円）
水 火 災	4,000
警 戒	3,000
訓 練	2,500
機 械 器 具 点 検	2,000
そ の 他	2,000

※ 1 回の出動時間が引き続き 4 時間を超えるときは、4 時間に達するごとに 1 回とする。



「第 1 回奈良市消防団活性化大会 ポンプ操法」





「なっぴい」

奈良市消防局マスコットキャラクター

～ つけな**アカン!** 命を守る **住警器** ～

「**住宅用火災警報器**」の設置は消防法で義務化になっています。

奈良市八条五丁目404-1

奈良市消防局 総務課

TEL 0742-35-1199

FAX 0742-33-8436

E-mail shoubou-soumu@city.nara.lg.jp